京城日報
（年中無休刊）
大正八年八月五日（火曜日） 第四千二百五十六號（一） THE KEIJO NIPPO
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介

八月四日夕刊（朝刊併せて八頁）

我對支要求は一點矛盾無し

外相聲明に就て＝外務當局談

山東還附問題に關する過日の內田外相の聲明は要するに本年五月五日巴里に於て帝國全權委員が內外に聲明し日本は山東問題に就て始終公正なる態度を持し何等の意圖なきを中外に發表したるに拘らず最近支那全權の如きは尙ほ種々忖度して講和條約の調印を拒否し又は米國上院に於て山東に關する條項を除き批准すべしとの議論起り延いて種々の誤解を招くの虞れあるを以て內田外相は這等の誤解を

徹底的に一掃

せんが爲め更に從來の聲明を繰返し而も今回は最も的確に說明し以て內外一般的に諒解を得せしめたり其的確且つ率直なる聲明の要領は（一）軍隊撤廢（二）高濟鐵道日支合辦（三）專管居留地の代りに共同居留地を設置すべきことの三點なり而して其第一點たる軍隊の撤退に就ては帝國政府は當初より膠州灣租借地に關する協定成立の曉に於て速かに租借地及び山東鐵道沿線守備の軍隊を撤退するの意志を有することは從來屢次機會ある每に聲明したる所にして日本政府は決して永久的に武力を集中するの意圖なきなり然るに拘らず日本は山東に軍隊を駐屯せしむるは勿論專管居留地をも守備せしむるの意志を有すと傳へられたるが如きは全く帝國政府の眞意を疑ふものにして今次の聲明は少くとも是等の疑問を一掃するを得たりと信ず第二の濟順鐵道問題に關しては屢々日本が差別的待遇を爲し恰も滿洲一帶の如く獨占的に經營せんとするものなりと誤解し居る者あるも決して然らざることは今日迄の我態度に見ても毫も明瞭なるべし即ち日支協定後は直に日支合辦組織として經營し是れを世界交通の爲めに開放して何れの國に對しても差別的處遇を執ることなきは勿論なり第三點の專管居留地設置の件は醫の日支協定に依りて帝國政府は當然是れを主張し得るものなれども共同居留地となすを一般的利益なりと信ずるに於ては帝國政府も敢て專管居留地を主張せず共同居留地に同意を表するものにして目下是れに關して愼重考慮中なるが何れにしても帝國政府は共同の利益を保護するに努むべく元來專管居留地の如きは果して利益なるや否や疑問なり而かも是れが爲め却つて支那をして

猜疑嫉妬の念

を起さしむるに於ては他國をして誤解を懷かしむるを虞るるを以て此の際寧ろ共同居留地となすを以て公正なる態度と思惟したるなり、日本は講和會議に於て決して條理なる要求を爲さゞりしに拘らず故疑惑を懷くものあり此の際其經過の次第を見るに帝國政府は大正三年八月十五日獨逸政府に致したる最後通牒を以て膠州灣租借地全部を支那に還附する目的を以て同年九月十六日迄に無償無條件にて帝國に引渡さんことを要求し其後帝國政府は一千九百十五年支那政府に與へたる契約に基き日本は講和條約批准後速に其契約實行上必要の爲支那政府に交涉せんとする次第なれば何等の誤解若くは疑惑を存する能はざるは明かなる事實にして我要求は一點の矛盾なし尙ほ還附に關しては歐米並に支那方面に是が明記せよとの議論をなす者あるが這は日支協定後に非ざれば爲す能はざるは勿論のことなり而して本聲明は日本の公明正大なる

立場を明かに

するに最も適當なる聲明と云ふべく本聲明が支那及び歐洲に傳はり其結果として少くとも米國上院に於ける和解を諒解せしめ同院に於ける形勢の緩和を來し從つて同院の批准を見るに至るべく又一方支那有識者をして諒解せしめ追調印の如きも決行せらるゝに至るやも知れずと云々（東京特電）

居留民に銃器支給

吉林米屯＝時局に鑑み自衞の必要上居留地民會より其の筋に請願中なりし銃器（小銃二百挺）は在鄕軍人吉林分會に支給さるゝこととなり關東軍司令部より將校下士卒若干附添ひ三日到着の筈なり（長春特電）

山東問題協議

駐米日本代理大使出淵氏は二十四日國務省を訪問し山東問題に就き協議する所ありたり（華盛頓電報）

英國上院三國協約可決

英國上院は對獨條約を可決したるが英佛米同盟協約も二十四日同院を通過せり（倫敦電報）

遣露米軍任務

米大統領ウイルソン氏は上院に於て報告して曰く在西伯利米軍は西伯利鐵道保護及び維持の爲め派遣したるものなるが米國は日本との協定の下に其の鐵道保護の必要ある限り局地に駐屯せしむべく露國の內政に干涉せんとするの意志無しと（華盛頓電報）

露民續々降服

我討伐軍宣言文を撤布す

烏蘇里沿線の我討伐軍は過激派に與して抵抗する者は罪を問はずとの宣言文を非公式に各村落に撒布しつゝあるがその效果著しきものあり今や大なる抵抗を爲す者閒なきのみならず續々降服する者多く且つ沿線の住民頗る靜穩に歸しつゝあり（浦鹽電報）

樺山伯良好

一時危篤に瀕したる樺山伯は其後漸次容體を持ち直し家人は愁眉を開きたり（東京特電）

霖雨養蠶影響

內地にては連日の霖雨の爲め目下上簇期にある夏蠶の收穫に影響し且つ稚蠶期にある秋蠶の發育を害する虞あり農家は警戒し居れり（東京特電）

日本銀行帳尻

八月一日の日本銀行帳尻は左の如く發行高著しく增加して十億圓臺に上れり（東京電報）

	千圓
發行高	一、〇二七、六〇〇
正貨準備	七二九、四〇〇
制限外發行	一七八、一〇〇
貸出高	四七七、三〇〇

傭船料强含み

前週中に於ける傭船料につき山下汽船會社の調査を聞くに左の如し（東京電報）

若阪	五、二〇〇
近海	一〇、五〇〇
普通遞行	一三、五〇〇
遞行印度	一六、〇〇〇
世界	二一、〇〇〇

橫濱生絲低落

生絲取引氣配三十圓乃至五十圓……安定明は堅落して二百十圓六十錢となれり（東京電報）

獨品輸入計畫

復航船腹を利用せん

講和成立と同時に聯合國側は敵國封鎖を解除せしと同時に獨墺側又外人の入國を自由となせしを以て各國商人は何れも獨逸に入國し講和批准交換後敵對通商貿易の自由なると相俟つて其際の優先權を獲得せんとし或は獨逸工業品殊に特許品の權利買收の爲め目下

銳意努力中

なるが本邦側に於ては第一鈴木商店の如きは米國現在の物質文明となれる例に倣ひ特殊技術を有する獨逸人を優遇招聘せんが爲め種々關係を辿りて遂に相當人員を得し由其他久原、三菱、古河、大倉、高田及び一般大商店に於ても染料、醫療器械、器具、工業品の輸入をなすべく着々進捗中なれば講和批准交換後徐々具體的に表現するに至るべく其等輸入船腹も現在に於ては郵船會社を除く外各社の船舶は歐洲よりの復荷なきを以て大西洋に廻航し

紐育に寄港

しパナマを經由して歸航しつゝある狀にて郵船會社定期船は往航のみ逆航し居れるが歐洲よりの本邦向け復荷としてはペイント、ニツケル、チューブ、苛性曹達、スチールバー、スチールプレート、スチールアングル、チョイスト、ツア、毛織物、ウ井スキー、紡績機械、電氣機械等主なるものにして其他は何れも中間港への出品なれば獨逸との通商自由となりし場合は差當り郵船定期船は此船腹を利用せんと決し計畫を進めつゝあり（東京）

西伯利（12）

過激派軍の組織

參謀本部總務部長 武藤信義氏談

向して是れが指令の任に當つべき將校は即ち衞兵士の內に於て指揮官に長ぜし者を以てした抑も此の新軍急造に際してはトロツキー自ら其の長となつて軍事會議を開き其の決議せられたる計畫に依つて三箇月間に於て四十萬の兵を募集するといふ豫定であつた然しその豫定は見事に外れて昨年の五月頃迄に應募した兵員は僅かモスコーに

一箇師團

と露都に一聯隊それから其他の步兵七個聯隊と騎兵の一聯隊及び其の他若干の輜重兵とのみであつたエツクスロヴアツク軍と衝突の是等に對する軍隊とそれから西伯利軍に對する戰鬪上僅か是れ位の軍隊では迚も勝算の途なきを知ると共に今度は忽ち其の募集方法を變更し新軍強制徵募を開始した然し是れとても猶を充たすには大なる不足を告げたのであるそこで一人の兵士に對して一ヶ月百五十ルーブルより二百ルーブルの報酬を與ふる事を誓約して新軍の募集を計つた此策略は以前のものに比して先づ成功に近きものがあつたとは言へ是れとても

僅かに數萬

の應募者を見たに過ぎず軍隊の編成には猶多大の不足を告ぐるのであつた、一昨年の七月に至り二萬五千の露墺俘虜を召集し猶二個大隊の支那兵を傭ひ入れ而して漸く軍隊の編成は出來得る樣になつたが今度は既に解散せし將校の募集に腐心したのである其の方法としては賞罰を明かにし又老年金の復活を行ひ等したのであつた斯うして漸く應募したる將校を配して昨年の九月下旬に至り五年の編成を行つたが其の總數は實に三十萬に達したのである茲に於て過激派政府は大いに士氣の鼓吹に努め嚴罰を以て

軍規を維持

したのであるが此の三十萬と聞ゆる兵隊も價値あるものではなかつた即ち此の新軍の服務年限は六箇月であつて義務的軍事教育は僅に九十六時間に過ぎないのである是れを以て常勝の精銳を得る事は甚だ難でなければならない然るに過激派政府を崇拜する幾多の過激主義者は『最後の勝利は絕對に過激派政府の掌中にあるものである過激主義は只に全露のみならず世界全國に普く傳播せらるゝものである此の過激主義者の事業は必ず成功すべきものである』と深く信ずると共に常に是れを高唱してるたのでる（東京支局）

全國材木業大會

特派員

新義州張宴

第二日目の大會終了後直ちに警察の招待にかかる同趣後庭の園遊會に臨みたり午後五時一同參集するや第一爆竹により著席先づ矢野岩林殿下は庭に立ちて懇篤なる一場の歡迎の辭を述べ之に對し村田會長は一同を代表して謝辭を述べて宴に移り園庭なる立食の饗あり一同盃を擧げ答林長以下の健康を祝し第三爆竹により模擬店を開き壽司、ビール、冷やし素麵、露天茶店等思ひ〳〵の饗應を受け餘興に移り新義州社會連の手踊り數番あり和氣藹々の裡に午後七時散會せしが夫れより後午後八時より新義州府民の催頭に於ける新義州府民の歡迎鴨江日報社の主催にかかる煙火大會あり數百發の煙火を間斷なく打ち揚げ場內にはビール、サイダー、水菓子等の饗應あり非常の大盛會裡に十二時散會せり

第三日目（於安東縣公會堂）

三日午前八時より安東公會堂に於て昨日委員附託になりし三案に就き委員會を開き

第一提案滯貨の整理及び輸送機關改善に付當局に請願の件は聯合大會の決議に基き其の筋に請願する事其の內容は請願の意味なる事委員長を多田榮吉君とする事新義州安東方面に關する分は同地の委員に於て吉林奉天方面に關する分は同地の委員に於て各自其の意見を取り纏め委員長に於て整理したる上更に委員長は各地の委員に之を通牒せしめ其の一致を見たる上本部に送達し本部は本會長の名により之を當局に建議する事吉林長春及び安東縣新義州委員に意見を委任し送達する期間は八月末日なる事と議定し次に

第二提案朝鮮及滿洲產木材の內地輸入に關し輸入稅の輕減方を關係官廳に建議する件は參考書類其他の材料を提供したる安東縣支部に於て取り纏め之を本部に送附し本部は本部の見込みにより希望に添ふべき適當の方法を講ずる事を決議し

第三提案木材檢查法並に材積計算法統一の件に關しては各地共に習慣あり夫々利益を別にするを以て議論の統一を見るに至らず結局內地及朝鮮に於ける重要木材市場の意見を徵めて更に委員に於て審議決定する事と決議し散會、午前十時三十分より安東日本國役所の招待にかかる鴨綠江舟遊に臨みたり此の日朝來の降雨ありたれども陰晴常ならず時々少雨ありしに拘はらず降雨を見ざりし爲爽快なり各來賓說明係りの木材業者及び主催者約二百名は四艘の戎克に分乘し江岸波止場より上流に溯航し上は沙河鎭附近北下洞に到り更に下航して六道溝に下り滿遊を擅にせり船はアンペラを以て日覆をなし各小蒸氣船に曳き舟せしめ各船每に十數名の安東藝妓を乘り組ましめ酒盃の間を斡旋せしめ且つ食ひ且つ呑み名物の鴨綠江節等興を添へにして午後三時半散會せり之を以て公式の大會は終了せしも更に午後四時より材木協商會の基本金造成に關する件に付前日會長によりて指名せられたる人々の委員會を開く處ありたり

山東省排日熱

鮮銀課長談

支那山東省方面を久しく視察中なりし鮮銀調査局第一課長尾石剛毅氏の歸來談に曰く山東問題を發端とする山東省の排日熱は隨分熾烈にして侮り難きものあり尤もその排日が同時に全支那人の聲にあらず學生並に一部策士の所爲なる事は明かなれど兎に角

排日の方法

は例せば日本商品を日人より買はず又山東鐵道停車場の支那人車夫は日人を乘車せしめず山東鐵道に貨物の託送をなさずと云ふ如く極めて徹底的にして又よく行渡れるに一驚を喫したり唯此の排日的行爲がいつまで繼續すべきか乃ち山東省の支那人は日貨を日人より求めず津浦鐵道により天津方面より之れを取り寄せつゝあるも價格並にその運賃等に於て決して有利と云ふからず旁いつまで繼くかは疑問なり又山東鐵道に貨物の託送をなさずと云ふ如き事も九月以降の農產物出廻期に入り果して黃河の舟運並に津浦鐵道のみに託する支那人が

不利不便を

忍ぶべきかも疑問なり從つて永續はせざるや圖り難く又日支兩國の國交上永續せざらん事を切望せざるを得ず然るに予の山東にありたる時は支那人勞働者が團體的に排日的行動をとりたりと云ふ如き事は未だ之れを聞かざりしも歸來博山炭坑の支那人坑夫罷業の事を知り益々擴大せるにあらざるかを思へり事態にては青島の邦人は鷄卵粉會社の如きも鷄卵粉材料たる鷄卵を得るに由なく大に閉口の模樣なりき要するに最近支那の排日運動は因を山東問題に發し居り山東問題の解決如何を甚だしく重大視し居れり從つて問題の中心地なる山東省に於ける排日熱の强き事は當然の話なるが若し

尙ほ永續的

に排日の繼續せらるゝものとすれば吾等は何かの對策を執るの必要あり政府に於て山東還附の意あるとすればその方針時期等を徹底的に支那人の了解するやう聲明通告をなすも亦一策なりとの意見も有力者の間にありたり濟南に於ける正金銀行の如きも支那人の顧客殆んど出入せず頗る閑散を見受けたり

旱魃の憂慮

仁川期米高

一兩日前より雨模樣となり又地方によりては降雨を見たれど京仁地方は微雨に過ぎず黃海道の一部並に全北慶尙南北の各地に水不足水田涸渇の報あり一般に於ける旱魃懸念は愈々度を强めつゝあり仁川期米の如き四日場は引續き旱魃見越しの買氣旺盛にて先物寄附四十二圓四十錢高値八十錢と殆ど三圓を摩せんとし七十四錢に打止めたるが正米も續いて頑强に付天候連續せば尙ほ一段の高値あらんと

礪山學校組合

許可 全北

全北礪山郡礪山面石崎新太郎氏外九名より豫て申請中なりし礪山學校組合設置の件は八月二日附を以て許可せられたり

教員檢定豫備試驗

大正八年度第卅三回師範學校中學校高等女學校教員檢定豫備試驗は既報の如く愈々五日より南山町京城高等女學校に於て擧行の事となれるが受驗者約二十名なりと

東拓二次拂込

東拓

東洋拓殖會社にては新株第二回拂込一株につき十二圓五十錢を徵收する事となり十月十日より廿日までに拂込みをなすやう株主に通知を發したり

前田大佐別宴

京城部隊の新任關東軍兵站部長前田大佐送別宴は四日夜千代本に於て催したり尙ほ大佐の赴任期は十日頃となる可しとの事なり

白露大佐訪府

白露大佐パイエステロス氏は四日午前九時古城軍副官の案內にて總督府に政務總監を訪問す

谷氏に記念品贈程

總督府前水產課長谷多喜磨氏は一般の水產界に歡迎され今回本府第一部長に榮轉に付野田、田中、本府各課長發起となり記念品を贈呈する由なるが醵出希望の向は十五日迄に總督府水產課技師木盛三郎氏宛申出づべし

○早大校友會

早稻田大學校友會は入城中なる鹽澤博士の歡迎會を兼ね六日午後七時半より朝鮮ホテルにて開催の筈會費四圓五十錢當日持參すべしと

○東京外國語學校生徒團

目下西伯利イルクーツク滯在中の東京外國語學校生徒一行約二十名は近く來鮮入城の筈なり

人事消息

△深田豐丈氏（總督府第一課長）賜暇にて不日郷里岡山市に歸省の筈
△美濃部俊吉氏（鮮銀總裁）四日午後七時五十分發列車にて北上
△大原鼎夫氏（同理事）同上
△中村光吉氏（殖銀理事）四日夜元山より歸城
△有賀光豐氏（殖銀理事）二日朝東上す
△吉田節太郎氏（鮮銀營業局長）東上は二、三日後ならん
△有賀長雄氏（法學博士）四日退城
△松村庄太郎氏（新義州木材會社專務取締役）四日朝入城不知火へ
△國分象太郎氏（李王職次官）四日午後七時五十分南大門發列車にて釜山へ

八面鋒

◆米國や支那の一部野心政客が勝手なる議論に花を咲したる
◆山東問題も我外相の聲明に因て帝國の意志も分明したる以上
◆最早惡用も善用もせられざるべく聊か拍子拔の姿とならむ
◆元來支那野心政客は此の問題を以て委員と政府の步調攪亂を策し
◆巧く行けば政府に國賊の惡名を負はせ叩き潰す計畫なりき
◆然に幸か不幸か徐總統が委員の同盟調印拒絕と出で裏を搔れ
◆耳ならず定めて一と騷ぎと見當付け居たる日本でも案外靜
◆却て日本の態度に底氣味惡くなりて唯遠卷にて吠ゆるのみ
◆僅に米國上院に於ける相棒の氣勢を結着の頼みの綱は哀れの態
◆米國政治家中には隨分無遠慮な言論を弄て平氣なる者多
◆中には國交上に少からぬ影響を與す程の謬論家珍しからず
◆蓋し米人に此氣風あるは全世界を通じて知られたる事實也
◆而し近時の如く國際關係繁多なるに至つて個々の無遠慮が
◆其國家をして對外交涉に陷穽を來す場合あるは何處も同樣
◆唯米國に在りては傍若無人の振舞とも評せらるべき言動が
◆他國の如く左程に窮窟に取扱はれ居らざるが故に時に突飛
◆然ども米の政治家學者若くは言論界の或者が我日本を視る
◆一種の僻見偏見を以てする傾向あるは事實也時には苦々敷
◆言說を成者もあれば或は噴飯に堪へぬ誤解に根據する者在る
◆上院議員中にも今回の山東問題に對し我外相の言明を以て
◆未だ誤解を解き野心家の計畫を力援けすべく聊か笑止の感
◆日米親善は今更言新しくも必要なきも要は相方に誤解
◆種を撒布する分子を膺懲しお互に釋然たるに努力するに在り
◆露國の一代男氣連好國上近く大連若くは釜山に來ると傳へらる
◆歸露の目的は再擧を計るにありと顧みて最後の努力せよ

新義州常盤町八丁目
木材商 橫江商店
電話一四六番

安東縣濱崎通江岸
貨物運搬業
日韓組
電話四一四番

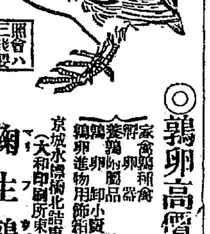
安東縣江岸通四丁目
材木商 川崎商會
電話一〇九番

安東縣市場通り
安東興業會社
電話三四二番

安東縣二番通五丁目
成田醫院
電話一九番

撫順炭坑 杭木
調辨松丸太販賣
鳳凰城
小林材木店
出張所 安東縣六道溝 平北慈城江口

米國グドリッチ會社製
自働車及自轉車用タイヤ及チューブ各時
在庫豐富、價格低廉、取扱親切
御注文次第何時ニテモ迅速積出
仁川海岸町 ベンネット商會

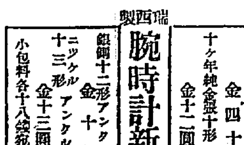


◎鶉卵高價買入
家禽鶉種卵 養鷄器具 鶉卵卸小賣 鶉卵進物用 鶉飼料 白色鶉
京城水標橋北詰東入（大和印刷所東）
鞠生鶉園
振替京城六四九〇番
（照會ハ三錢要）

謹告
弊社電氣鐵道乘客乘車區間詳細調査致度來る八月五日より隔日に三日間調査可致候間乍御迷惑左の事項御了承の上御乘車被成下度願上候
但し雨天の節は順延可致候
一、御乘車の際は係員より御一人に付票一枚宛御受取を願ひます
一、御降車の際は此れを係員に御渡しを願ひます
一、乘替並に乘繼きの御方には御持ちのまゝ降車し他の電車へ御乘車を願ひます
一、平日發行の乘替切符は當日に限り發行致さず乘車票を以て代用致しますから車掌に改鋏を申出られたし
大正八年八月二日
京城電氣株式會社

優良 白龍 秋蠶種
特價金七十錢 外送料容器代一件金五錢
多數一時注文は割引す
本社氷庫貯藏 每日出穴
京城漢江通四番地
東蠶社
電話龍山二十三番 振替口座二三〇二六番

領收證紛失廣告
一、當會社第一回株式拂込金領收證 壹通 金壹百五拾圓也（拾株分） 竹井三郎殿宛
右紛失の旨屆出に付無効とす
大正八年八月四日
朝鮮電氣興業會社



瑞西製 腕時計新荷着
十八金十形アンクル十五石入 金四十二圓
十ヶ年純金張十形 金十二圓八十錢
銀側十二形アンクル十五石入 金十五圓
ニッケル十三形アンクル七石入 金十三圓五十錢
小包料各十八錢宛
京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

資本金壹千萬圓
頭取 安田善三郎
京城本町二丁目
株式會社 百三十銀行京城支店
電話長五八番 振替貯金京城一九四三番
銀行一般の業務稍々御便利に御取扱申候
取引先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

巴里談話

白國皇后御飛行
米國大統領夫妻歡迎の爲皇帝陛下と御同乘で

本社特約員 上田碩三

ウイルソン大統領、同夫人一行は六月十七日白國訪問のため巴里を發して十八日の朝、白國の一都アヂンケルクに著いた、同日

白國皇帝 アルバート陛下は皇后エリサベス陛下御同乘にて早朝ブラッセルを發せられて飛行機を以てアヂンケルクに御到著遊ばされて親しくウ大統領夫妻を迎へられた。アルバート陛下の飛行機乘は最早珍らしいことではないが皇后陛下の御同乘は恐らく最初のことで、それに

平民の親玉 たるウ氏夫妻が汽車でノロノロ行くのに對し雲井に御坐す皇帝皇后が飛行機に召されて之を迎へらるなど此世の中も變つたものだ、先に白皇帝が飛行機を以て巴里を訪問せられたとは已に周知のことであるが事情を聞けば白國現外相のイマン氏が

五國會議に 出席して居つて其國の要求を陳述するに當り、餘り能辯が過ぎたため却つて五國委員の感情を惡くしたとかで會議に對する空氣面白からずと傳へられたが、アルバート陛下はその噂を聞召さるや、取るものも取りあへず、さてこそ、ホーと飛んで來られたさうで巴里に著かるゝや早速五國全權を歴訪されたが皇帝は

我西園寺侯 に御面會の際は固より賠償が如何の、かうのと云つたやうなことは一語も發せられず、只だ別れに際し『何分よろしく』と云つた位の御挨拶だつたさうで爾來アルバート陛下の名は白國內は勿論、諸外國に於て一層の尊敬を以て稱へられた。白國首相は追に皇帝の飛行機御搭乘を危ぶんで、『立憲君主として危險なる飛行機御搭乘は御思ひ止らるべきものにこそ』と

再三言上に およんだが、皇帝は『否飛行機ほど安全なるものはなし』と御仰られて相變らず續けられて居るのみか皇后陛下まで御同乘とは寔に以て我々平民は常に愧死すべきである。(六月十八日巴里にて)

黒くなつた丈上達
京中生の水泳

去月末柴崎校長引率の下に元山海水浴に水泳練習に赴ける京中學生百餘名の一行は目下同地旅館及び特に府の好意により貸與せられたる同地高等女學校裁縫室とに分割宿泊し居れるが一行は元氣頗る宜しく病氣其他の事故にて歸京せる三四名を除き職員六名生徒九十七名は何れも眞黒に毎日午前二時間午後三時間宛松汀里の入口なる海水浴場に游泳しつゝあり最初は水泳の心得なき無資格者四十名ありしが今日にては四十間以上の水泳試驗の不合格者は僅に三四名に止り中には十五町以上の長距離競爭にも耐へ得る者數人あり歸京の日迄には皆相當の練熟を積み天晴海國男兒として愧ざる强健なる體軀を備へて歸京すべし

紺青の海、北の港へ
大當りの元山行水泳列車
乘客の大部分は釋王寺詣 中にはお安くない連中も居る

滿鐵京管局が納涼探勝の爲めに增發せる元山行第一次臨時列車が南大門驛を發せしは既報の如く第一土曜日即ち二日午後十一時十分なり列車は京管局が精選せる新式客車七輛を連結し列車給仕の外に

特に局員 を乘込ましめ周到なる注意を以て旅客の便を圖れるが既に定刻以前に乘客の申込は定數に達するの盛況を呈し中村頭取理事中西鮮銀營業課長以下の銀行俱樂部團の三十餘名を團體の主なるものとし家族同伴のものお安くない避暑旅行の連中など內鮮人合して二等九十六人三等二百七十五人合計

乘客三百 七十一人、折柄濛雲りの星の影さへ疎らな闇の眞夜中を夜行列車は粛々として進行せり。三防驛に著する頃は夜漸く明く、密雲深く鎖して山の姿も定かならず霏々として降り出す細雨、山氣平深霧か、さしもの幽境も空しく

旅人の胸 を痛ましむるに過ず列車の釋王寺假驛に著しは三日午前六時三十分なり本驛を離る、數丁、釋王寺山門を望む畑中に假驛とは名ばかりの五六の共同椅子を配置しアカシアの並木低く垂れて綠波青草を搖がすのみ此時霧晴れ細雨全く止み低く雲の間に〳〵

朝暾の影 を見るに至りしかば乘客一同勇み立ちて下車し松蔭く草綠なる路を釋王寺に向ふ其數三百五名と註せらる即ち之等は次の列車を俟ちて元山に至らんとする者にして六十六名は元山へ直通せるなり、銀行團並びに記者團は京管局が其日の無料休憩所に充てたる茶屋甘泉亭の庭園

松樹の間 に構へたる食卓に朝餐の饗應を受け三々伍々釋王寺に參拜す。釋王寺は李朝太祖李成桂が未だ志を得ざる頃夢解を爲したる僧の言葉に從ひ雪峰山麓に五百聖齋を設け祈

願の花草に絡み山氣冷やかに思はず團員の歩を止む李朝太祖

手植の松 萬壽門斷俗門不二門を經て本堂に達す曹溪門を入れば興福樓尋劍堂映月樓あり護持門には四體の雄麗なる大仁王を安置す佛光普照の大雄殿には壁畫の人目を驚かすもの多り冥府殿八相殿に詣で冥府殿に至れば地藏尊を中央に樣々の彫刻塑像を列置す此日の休憩所泛鐘樓上に眺むれば

朱欄碧棟 綠樹の間に隱見し松風谿の潺水の音團員を喜ばす事大方ならず歸途溪間に湧出する泉水を掬みて十分の涼を入れ一行は午前九時十分の列車に搭じて元山に向へり

光龍波間を泳ぐ
元山海開きの壯觀
空には彩火地には歡聲 盆と正月を一緒にした樣な賑

元山府民が待に待たる盛んなる海開きは八月三日の夜を以て盛大に擧行せられたり、豫てより待設けられたる當日の事なれば山麓の電燈取附其他海岸一帶の裝飾は午前中に出來し府內は各戶に定例公休日の木札を掲げて營業を休止し

全部の船舶 を岸に集合し至市準備におさ〳〵怠りなく午後には艤裝を了はりたる漁船は各町總代に配給し六時には艤裝を完全に紅白の幔幕を張り提灯を懸け連ね樂隊を乘込ませ七時一般市民も乘組みを終りて合圖を待てる艤裝船幾十百隻、殊の

之を五船隊 に別ち緊索を以て繋ぎたる各船隊を各一隻のランチを以て牽引せしむる事とし之れ等船隊の旗艦として吉田迴漕店所有四五十噸級大傳馬二隻を相合せに結びランチに牽かせたるものを準備す、定刻午後七時半に至るや合圖と定めたる一發の花火高く中天に響くと見る間に各船隊は

一齊に火を 點じて旗艦を先頭に長蛇の陣を作りて海上に漕出す、微風凉を送り蒼波緩く長德山下庶島牛島の影淡く此夜の元山灣は正に之れ龍宮殿か蜃氣樓を見るが如く先頭の旗艦には今村府尹を始め總谷商議會頭佐藤同書記長後藤滿鐵驛長水電專務西田元府村長細野署長鮮銀東拓商銀各支店長等元山

官民有力者 全部を網羅し來賓としては露國名譽領事クリスチャン氏米國領事臨時代理法學博士島木外國語學校教授京城銀行團三十餘名記者團五名主客併せて數十名此間を斡旋するは元山の紅裙連二十餘名粋な府尹の指圖か浴衣がけにて涼しさうなりき

松汀里の濱 遠く長德島波に漂ふあたりに旗艦の錨を投ずるや港內碇泊の平安丸始め各船舶一齊に汽笛を鳴らして祝意を表し各船發動機の聲をあけて之に呼應す觀覧所に充てられたる築港荷揚場及び稅關倉庫附近に群集せる觀衆無慮三萬人が發する歡呼の聲は海波に響きて物凄きばかりにて壯觀極まりなし元府社主催の

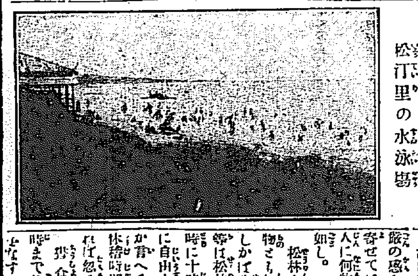
花火大會は 鍵屋の手になれるもの三百餘發を三四時間に打揚ぐる事とて絶間なく中天に異彩を輝かし水に火に光目も眩むる樣なり旗艦を繞り紅燈を列ぶ市民分乘の各船隊は紅燈水に映じて美しく恰も光龍の波間を泳ぐが如く三絃の聲太鼓の音、樂隊の響、お囃子、歌ふ聲

波に和して 歡樂の響き嘸や元山灣內の海若夢を驚かしならむ。定刻十時船を築港橋に回航して盛快なる宴を終れり、之に就て今村府尹は語る

『遲延後日未だ淺く計畫の十分なる實行を得ざりしは遺憾なるも元山は曉に經濟上の發展を期する [illegible] 一般其方法を講究しつゝあり元山の特色は何等によらず團結力に在り官民相互の意志も極めて圓滿に融和し居れば明年よりは當府官民協力の上豫め旅館設備の不充分を補ふ爲め素人の貸家及び貸室を特約し置き一般避暑客に提供する考にて比較的不便なる當地の物價も何とか方法を講じて避暑客の便宜を圖る考なり』云々

馬賊團解散
副司令は逃亡

吉林省城では今回馬賊團は愈々和平解決の曙光に接したるを以て解散すべく決定し馬賊副司令官は三十一日夜何處ともなく逃亡せるが掠奪せし金品は敢少ならざる模樣なり又金正司令の部下八百名は二日戰線より引き返し其の武器彈藥を返還し相當の手當を受けたる上解散すべしと



松汀里の水泳場

水泳日誌

李鍝公御成
海へ海への感

京中生徒 大和田生

七月二十九日火曜(晴天)

本日は松汀里なる我等の水泳場より少しく西方に場所を變へて海岸に一日を暮す豫定なり、午前九時より各自持參の水筒、其の他水泳道具等用意全く整へば三々伍々松汀里方面さして宿を出でぬ。此の日天氣晴朗にして一點の雲影だになく又微かに揚る波の音のみ、絶好の水泳日和とや言はんか。今日の處は我々の定めたる水泳場に比すれば、より以上に遠淺にして海底は一面の砂原なれば貝殼の如き危險物もなく、且つ海岸には磯馴松右手の葛麻半島の山々左手の海岸の白沙の中に遠く續きて、海水浴場とて遠山は遠く眠れるが如く、此の廣大なる海原を抱擁し遙かの水平線上を行く帆船、汽船の行きかふ樣は無限の感を誘起せしむ。波少しく高く、位置稍適きを恨みとするのみなりしも、右手の葛麻半島の山々炎天の下に日光浴をなすもの、或は水泳をなすものなど三々伍々にて此處彼處に散らばりつゝ寄せては返しつする大波小波も又吾等を歡迎するものゝ如く、我々は岸一入賑やかなり。日は益々照りつけて空氣は愈々暑し、二時より再び自由水泳、指導水泳を一回つゝ行ひぬ。此の間に始めて先き程の小屋の窓外に見えたるは李鍝公殿下の御脫衣場なりしこと判明し、一同頗る恐縮せり。殿下には二三の御隨員と共に御來泳、海水浴を遊ばされ給ひしなり。本日も殿下には御愉快げに御泳ぎ、一同は定刻の三時半ともなれば人員點呼をすまし、殿下に御挨拶申し上げ、海に名殘りを惜しみつゝ各自思ひ〳〵に宿に歸りぬ。本日は實に氣溫さいひ天候さいひ都人士をして海へ〳〵の感を起さしむるに充分にして海のこき藍色は又水に人々を引きつくる不思議の力あるが如く、市民一般の水泳場も又其の他の水泳場も頗る盛況なりき。

京城電車の乘客調べ
均一制の準備では無い

五、七、九の三日間京城電氣會社の電車收入は一日平均八萬圓分二千圓弱平均であるが是には晝間乘客と金額が出るのみで一日の乘客人數とか乘換人數とかは計量器で計上されるだけで一日の乘車人員が全然不明だつたので五、七、九の三日間

課員總出 で乘客數の調査に從事する事になつた即ち當日は車掌運轉手の外に二名宛の係員が各電車毎に乘つて調査用の切符を渡して人數を調べるのである電車課の一員は語る『別に値上げや均一制の前提ではないでせう唯今日迄は制度の關係上實際の人數が分らず從つて乘客數の

統計と云 ふものがありませんでしたが此の乘降客の實數は我々の業務上非常に必要なものですから今度急に調査する事になつたのです夫で當日乘客は特に車掌から乘り運賃を受取り

降車の際 は此停留場で降りて頂きたいもので係員は乘車の際に調査用の切符を出して乘車停留場面にパンチを入れ、降車の際は此停留場面にパンチを入れます此切符に依つて人數を確實に得る考へですが右調査中は乘換切符は發行せず調査用切符で代用します一度乘つたら乘換は其儘で下車する際に係員にお返しを願ふ譯です勿論此調査は賃金に關係はないのですから、賃金は今迄通り普通に徵收ます乘客に對しては

お手數で 恐れ入りますが是非此調査切符が確實な調査資料になるやうにお力添へが願ひたいのです』

質屋は大不景氣
帳場から見た細民階級
割に合はない質の利子

質屋組合取締 橋本義雄氏談

昔式の贅澤で暮し惡いこの節ご命令せん許りに肉迫し質屋は嘸ご繁昌して居るだらうと思つて質屋組合に訊いて見ると其答は斯うであつた『衣類器物何品は斯の爲細民階級に何を以てしただけは社會の傾向でもよくは [illegible] と思ひますが私共の見た細民階級の經濟狀態は社會一般の察せるものと餘程趣を異にして居る樣に考へます今

臺帳面に 現はれた大體を申上ますと大正六年度の御客さんは第一職人、第二小商人、第三中流階級即ち小官吏等であつたが本年來此地位は轉倒し第一中流階級、第二小商人、第三職人と成つたのであります金は少しは增して居りますが物價騰貴に伴ひ

殆ど倍貸 と云ふ譯だから月二分若しくは二分五厘と云ふ利子のものが多くなつたので貸金高は增しても得る所は結局一昨年頃と大差がないのであります然るに社會は質屋は暴利を貪つて居るから引下げろと殆ど

不正品を 質取りたる廉は無償返還と云ふ事に成つて居るから世間で見た樣に決して高い暴利ではないと思ひます現今の如何なる營業でも相當利益を得なくては經營は出來ぬ筈である吾人同業の利子も勿論保管及び下物料と云ふものを見ることは敢て

高過ぎる と斷定は出來ぬであらうと思ひます今や日本の銀行に於ては利子引上策を講じて居りますが假令是が實現しても吾々同業は矢張現行利子を以て忍ばなくてはなるまいと

公設質屋 問題などを提げて利子引下げ策を講じつゝあるのであるが質屋の利子は諸物價に比し最も下位に在ると思ひます米が一升十五錢の時も今日の米と同じ率じあります然も他の營業と異なつて法律上の責任があるので例へ一時間たりとも一定の時間內は留守には出來ない加ふるに相當なる設備を要し萬一

ひます。終に一言申上げたいのは世界の文明は金利の低率に比例するものであると言ひますから

銀行を始 として一般金融機關たるものは揃つて相共に金利を低減し上下を通じて金融の圓滿なる疏通を遂行したいと思ひます

虎列拉彙報
京城府防疫

奉天、營口方面に於て猖獗を極めつゝある虎列拉病は漸次南下の兆あるより京畿警務總長は一般告諭を以て之が豫防に對する道民の注意を喚起せしめたるが金谷京城府尹は更に之れが徹底を圖る爲め諺文 [illegible] 數萬枚を印刷し京城の警察の手を經て各戶に配附すべく目下準備中なり

板東課長視察 警務總監部板東衞生課長は原技師と共に防疫施設の爲め三日新義州に出張せり

親を殺んとす

平壤府上水里二百九十二番地仲介業洪鍾玉(三〇)は生來性質宜しからず實父の洪鍾實(五〇)と往々衝突し隣人を困らせ居たるが去る一日又々父子喧嘩を始め鍾玉は腹立ち紛れに鮮式出刃庖丁を以て父を殺害せんとしたるも果さず其筋に逮捕され目下殺人未遂として取調を受け居れり(平壤)

運動界

慶應軍出發
昨夜安東へ

慶應義塾大學野球部選手一行十二名は三日午後十一時南大門發北行列車にて安東に向け出發したるが京城漢陽俱樂部、三田會及び本社員等多數驛頭に見送り萬歲を唱へて行を旺んにせり因に一行に對して平壤實業青年會よりコーチを懇請し來りたるも安東其他の日程確定後なるを以て遺憾ながら平壤に於いてはコーチせざる事に決定したりと又一行は安東各地を經て北上本月中旬頃大連に於いて滿鐵本社軍と痛快なる決戰を行ふ由

本日溫度(午後二時)
▽京城 華氏八十七度(本社編輯局)
▽仁川 同 八十九度(本社支局)

灯頃

孫秉熙以下四十六名の騷擾事件被告は過般京城地方法院より內亂罪として高等法院へ移されたが何しろ記錄だけでも三萬枚に餘る大冊なので地方法院でも非常な骨折であつた▲高等法院の書記課では『まだ一件記錄を受取つて居ないので豫審を何時から開始するかは全く未定である記錄が受理次第取調べにかゝると思はれます』と語つて居た

青息吐息の米國使節
講和會議中の宿錢に窮して
殊に困つた三鞭百本の勘定

ウイルソン氏は一足お先へ華盛頓に歸り今は共和黨上院議員に寄つて集つて苛められて居るが後に殘つて居る在巴里の副使節連も目下噴火山上に座して居るやうなもの、もう氣が氣でない情あると云はれて居るが如何なる事情が伏在して居るのかと云つたら其一つは三鞭酒百本の未拂問題である

米國使節 連の宿つて居るホテル、クリオンの食堂で大舞踏の開かれた節誰が命令かしたものかウエイターが高價な三鞭酒百本の口を拔いたと云ふのでチャンと其夜勘定書に載つて居るサア米國秘書官グループリス諸氏と共に其家族及び幕僚

代議士の癖かないのと云つて今更酒は入道に話がある故に我本國の禁酒令は既に

禁酒令を 施行して居る人道呼ばはりを眞向に振りかざしても後の祭で追つ付かず譯更知らぬ顏もなるまいしハテ困つたものと米國一流の外交家連智慧を絞つて居るが御連中は三鞭の空壜から櫻井徵譯和會議に有りつたけ絞つたからかもう一滴と出て來ないホテル、クリオンと云へば巴里での

一等旅館 であるが米國使節一行の宿所に充てられランシング、ハウス、ホワイト、ブリス諸氏と共に其家族及び幕僚

新募兵へ涙金

[illegible]

八月三日午前入港高麗丸一、三等乘客人名

本鄕佐一郞、井上義太郞、葛谷金持三郞、近藤廣吉、中村泰造、古屋志夫、牧島よし、牧島龜吉、石埜三、德光直光、岡卓、中川悌子、中川一郞、加藤小枝子、上喜辰太郞 [illegible]

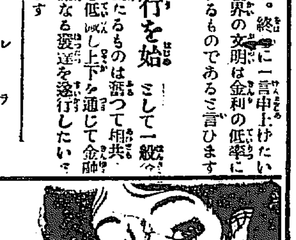
仁川期米 四日後場

寄付 四十二圓八十五錢
高値 四十二圓八十八錢
安値 四十二圓二十三錢
止値 [illegible]

天氣(四日正午) 晴一時曇

▽京城氣溫 [illegible]

▽日出五時三十九分 ▽日沒七時三十九分



此の一滴こそ他に比類なき

香り豊かに天性の白さを現はす最新發明

ホーカートッパー

淑女の薄化粧料 紳士の隱化粧料として大評判

□美しい自然の白さを現はす
□洗へば麗しき色艶が出來る
□簡易に巧なお化粧として最も適す
□夏向の化粧料
□衛生上毫も危險がない
□誰人の肌にも思ふ樣に塗く

全國到る處の小間物化粧品店洋品店に販賣す品切の際は本舖へ直接振替又は二錢切手代用にて御註文下さい

定價一瓶金三十錢 送費內地六錢滿鮮四十錢

本舖 堀越嘉太郞商店 東京神田和泉橋際 電話神田特長一四三、長四四二、二三五 振替東京一五六

陣營具入札購買

詳細ハ門前掲示及八月二日以後ノ朝鮮官報ニアリ

朝鮮軍經理部

第拾貳期決算公告

貸借對照表

資產ノ部	
貸出金	[illegible]
預ヶ金	[illegible]
雜勘定	[illegible]
有價證券	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
未拂込株金	[illegible]
營業用地所建物什器	[illegible]
所有不動產	[illegible]
金銀有高	[illegible]
合計	[illegible]

負債ノ部	
諸預金	[illegible]
再割引手形	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

損益勘定

當期總益金	[illegible]
當期總損金	[illegible]
差引純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計利益金	[illegible]

此配當計算左ノ如シ

積立金	[illegible]
滯貸準備金	[illegible]
配當金(年八分)	[illegible]
役員賞與金交際費	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通候也

大正八年八月 京城本町

株式會社 京城銀行

取締役頭取 中村再造
取締役 古城菅堂
同 和田常市
同 山口太兵衛
監查役 古城梅溪
同 梶原末太郞
同 秋吉富太郞

取締役及監查役任期滿了ニ付改選ノ結果重任セリ

新義州榮町六丁目 土木建築請負業 清水虎一 電話一六四番

新義州驛前 海陸運送 末田運送店 電話一四一番 電略(ウ)

新義州府町 魚肥鹽魚 雜穀木材 倉庫業 丸正商店 電話五番 振替口座四三一九番

安東縣市場通り 和洋書籍 新聞雜誌 運動用具 文具紙類 弓倉文榮堂 電話三七番

安東縣四番通 鷄牛肉御鋤燒 銀鍋 千鳥

安東縣六道溝 守永材木店 電話一九四番

連絡船上陸客
……大久保文助、吉田治郎、同じか、岡江、田頭秀雄、……直明、大西啓七郎、佐藤清吉、同す郎、捷見米之助、林哲夫、森上夫雄……

朝鮮の理想的避暑地
山か海か……投票募集!!!

滿鮮內に於ける理想的避暑地を投票募集す三等當選迄各停車場及關釜連絡船中に美麗大型寫眞額として揭揚一般に紹介す投票用紙は本紙に刷込あり締切八月十八日此の地方紹介の好期を逸する勿れ

主催　京城日報社

第五版

農家の贅澤 之では米も出廻らぬ筈

農家の懷加減が滅法に好くて米の出廻りもそれが爲め思はしくないとは一般の事情であるが田舍からの廻米が著しく減少した爲めに品薄を來し市場の人氣は彌が上に沸騰すると云ふ順序試みに田舍通の語る處を聞くと如何に農家が裕福であり贅澤して居るかは思ひ半ばに過ぐるものがある

在米 は市場にこそ至つて尠いが農家の貯藏は案外に豐富であるらしい而も日頃何の生活上の不安もないのみか却つて不自由な暮しをして尚ほ且つ不自由ないと云ふのだから先高見越しの今日急いで賣り出す必要もなしこの見當が附られた今日さへ些かも恐るゝ氣合だになく悠然と構へ込んで自らは堅く先高を信じて居るなど何こしても手が附けられぬ

田舍 が裕福で如何に總ての購買力が增加し贅澤に傾いて居るかは此頃の舶來雜貨店など就て見ると充分了解が出來る即ち宴物雜貨や裝飾品などに至つて高價なものになると飛ぶ樣に賣れ行きが好く而も其お得意とする客筋は內地人でなくて田舍の鮮人百姓が多いと云ふに到つては驚かさるを得ない每年七八月頃は所謂枯れ時季で一般に商況も閑散で運送屋も品薄と云ふのが當然の現象であるのに拘らず此節では仁川から忠南南道北部一圓に供給する雜貨類の如き仁川群山間の定期で每日航行する乙巳丸や安城丸が休みなしで

一隻 で運搬しても尚且輸送力に不足を生ずる程雜貨の需用は多いと云ふ以て都市よりも却つて田舍に財力の豐富な事が窺はれる世の中が景氣の好くなるに伴れて總て金錢に對する單位が違つて來るものであるが此頃の農家の勘定單位は恐ろしく違つて來たト叺單位は百位を通り越して千位躍進して居る或る日鮮人農家で米を少々持つて居るから買はないかと云ふ幾何位あるかと訊くと否ほんの僅少ですかと前置きして答ゆる數量は五百叺今日田舍で五百叺の玄米を持つて居れば大した金額に當るべき筈だが彼等はそれを至極造作なく思つてゐるらしいと最早は此位に迄つて居るさうだ

稻の花の咲く頃
農家には持米案外豐富にして聽て手放すべき傾向あり

農家の持米豐富なるも懷加減頗る裕福なるが爲め更に手放しの傾向なかりしが近時漸く米價高と端境期近づけるとに依り漸々出貨の模樣ありとに就て平間仁川米豆檢査主任は語つて曰く

夏枯 れ時季の七八月頃は每年檢查米豆の數量も殆んど皆無と云ふ位に減少し頗る閑散なるを常とするのであるが本年は更に減少する處でなく例月と聊かの變りもなく頗る繁忙を極めて居る檢查米豆の數量が斯の如き檢查に追はるゝ樣に多量である事は聽に農家の懷加減から今日迄賣惜まれてゐた持越米が明々乍ら出初めたと見るべきであらう獨り仁川許りでなく管內を通じて各檢查所共に相當の多忙を極めて居る今日

各驛 の出貨狀況を見るに頭に米豆山積の殷盛を極め殊に注目をひくのは今頃に至つて多量の籾の出廻りつゝある事である之等は如何に奧地農家が裕福であり從來と其趣を一變して居るかを窺ふに足る、今日に於て漸く此の調子であるから農家の賣り惜みも尤もな譯で今や漸く米價高の値頃觀も端界期近づけるとになつて賣氣を催ふしたものと見らる、其の數量の如きは豫想外に多量である樣に思はる、本年の

作況 は頗る順調で若し此の一週間の內に相當の降雨があつたら近來稀に見る豐作增收は疑ひなしと斷言するだけ見事な出來榮であるが、今や旱魃に迫られて降雨を俟つ事甚だしく京畿道管內では茲一週間乃至十日許りの間に降雨が無い場合は寒心すべきものがある、唯豐凶の岐るゝ處は即ち此の最近に俟ち

降雨 の如何であらう、殊に大豆は今が恰度開花期に入らうとする時で若し此の旬日の內に雨が無かつたら開花のまゝ落ちて了うのであるから大豆の收穫にも著しい影響を來し或は全滅の凶作を見ぬとも限らぬ瀬戸際にあるのである(仁川)

小學生の體育に就て

第二の健全なる國民を作らんとするは吾等の義務也、我社は小學生の體育に關しては、常に主張する處あり、今や世界大戰の終結に際し、平和克復の記念として其の可なる者を採て之が實行を慫慂せんとするに當り、汎ねく江湖諸君の輿論に聞かんと欲し、敢て標題の如き題下に諸君の名論卓說を叩かんとす、奮て投稿あらん事を希望す

京城日報社

永住的新漁村
半農半漁の 岡山縣の通漁者

鮮水產業界に最も緣故多き岡山縣は從來の如き通漁的慣例を打破し永住的漁村を構成し而して堅實なる漁業者を養成すべき目的を以て去大正七年度豫算は先づ八戸を移住せしむる事とし即ち一戸宛て三百五十圓の補助金を與へ

根據地の全南の 全南郡於蘭鎭に選定し之に鰆流網、ひら流網、帝網漁業に從事せしめたるが其成績頗る良好なるより更に大正八年度豫算を以て二十二戸合計三十戸を該地に移住せしむべく目下勸勵中なるが前述の如く同縣は通漁の慣習ありて容易に

應ずるもの無き爲 今回朝鮮水產組合宛て此救助を依囑し來れるより林組合長は這般於蘭鎭なる地勢及び漁業上至便なるか漁村として適否なるかを實地踏査せりと然るに同地は郡所在地より之れ等道路を通じ而して漁場に最も近く加ふるに同地より約二里を隔てたる處に

大阪右近家の 經營せる干潟地の埋築四百町步並に加藤氏の所有百五十町步の開墾地あり其他の田畑充分なるを以て半農半漁に適し尚同地を開拓するに於ては單に

漁港に適する のみならず奧地の廣大なる爲め貿易港にも適する良好なる港灣なりと云ふ故に林組合長に之等の狀態及び

涌漁移住漁との 利害得失を說くべく近く水產組合の巡邏船註文の爲め內地出張を好機として同縣に立ち寄り各漁村を巡訪講演する積りなりと語り居れり(釜山)

厄介な援兵
武器の持逃げ

張巡閲使は今回奉吉問題解決するに於ては吉林兵及機に乘じて蠢せ集まりたる匪賊等武器携帶の儘逃走するもの多かるべく充分警戒するに非ざれば何時如何なる事變を惹起するやも圖られずとなし各地駐屯隊長軍及び知事に對し嚴重警備を命じたりと又省城に於て此際更に警備を嚴にし各旅館遊廓等の取締を一層勵行し使署の衞兵を增加し夜間十二時以後は絶對に通行を禁止せりと(奉天)

謠言盛なり
張督毒殺說も

擧吉問題發渉以來吉林長春方面にては種々の謠言傳へられつゝありこのとなるが最近風雲急にして邦人の危懼刻々迫り哈爾賓及び長春の朝鮮銀行は既に引き揚げたりとか張巡閲使死去せりとか噂せらるゝ由何れも事實無根なるは云ふ迄もなし張使死去云々は過般同使が下痢症に罹り幾分疲勞し居る由なれば時節柄是より起りたる噂なるべし(奉天)

農信

廣梁灣地方
(塩田事業の好成績)

平安南道龍岡郡廣梁灣地方は挿秧期に適當の降雨あり爾來稻の發育良好にして當年は近年稀有の豐作を傳へられ居りしが其後旱天打續き畑作は勿論水田も目下貯水池の水涸れ將に枯死せんとする狀況なりとて農民は一般に憂慮し居れりと殊に近來穀價の昂騰に連れて農家は一般に賣惜みをなし市場の出穀漸次減少し爲に市場閑散の傾向ありと之に反し製塩業は旱天打續ける爲め非常に良好の成績を示し總督府專賣局出張所に於ては既に昨年中の收穫を得たりと

井川勸業主任談

井川平安南道勸業主任曰く『平安南道各地は昨今の旱魃に農民は甚だしく憂慮せるものの如くに傳へられつゝあるが其實水稻は影響なく大同江岸は例年に比し二三割の增收見込みなるが之に反して乾稻及び陸稻小豆及び粟の類は二三割減收の見込みなり然しながら去日も偶然夕立ありて作物の蘇生を見たるが今茲若干の降雨あるに於てはこれ以上の被害無かるべく萬一降雨なく上述作物枯死せんか直ちに蕎麥を蒔く計畫を爲し不作の損失を彌縫する考へなり(平壤)

道名	地名

避暑地投票用紙

京城日報社

商況

株式

東京現株 (至急電報)

銘柄	▲印騰貴 掛込	△印下落 四日中値
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲二三四、五〇〇
同新	五〇、〇〇	▲一七〇、五〇〇
京電	五〇、〇〇	六〇、〇〇〇
東拓	五〇、〇〇	一〇一、〇〇〇
同新	一二、五〇	▲六二、〇〇〇
殖銀	三〇、〇〇	▲八二、〇〇〇

東京株式 (至急電報)

銘柄	四日前場大引	前日比較
東株	三一〇、八〇〇	二、八〇〇高
同新	三〇七、八〇〇	六、五〇〇高
滿鐵	一七八、〇〇〇	二、四〇〇高
一新	一五五、一〇〇	二〇〇安
二新	一一八、五〇〇	一、二〇〇高

大阪株式 (至急電報)

銘柄	四日前場寄付	二日後引比較
大株	三〇六、〇〇〇	一、七〇〇高
同新	三〇九、七〇〇	一、四〇〇高
日郵	二八五、九〇〇	同
同新	一三七、九〇〇	四〇〇高
商船	一八六、九〇〇	五〇〇安
同新	一三四、九〇〇	同
鐘紡	……	……
同新	……	……
東紡	二五六、〇〇〇	……
東糖	一六七、四〇〇	……
常米	……	……
上取	五二一、〇〇〇	……

京城現株 (標準値段)

銘柄	▲印騰貴 掛込額	△印下落 時價
仁取	二五、〇〇	▲一五一、五〇〇
殖銀	三〇、〇〇	七九、〇〇〇
朝郵	二五、〇〇	四二、〇〇〇
電興	二五、〇〇	一八、〇〇〇
皮革	三〇、〇〇	二七、〇〇〇
東畜	一二、五〇	一六、五〇〇
朝紡	一二、五〇	二四、〇〇〇
朝紙	一二、五〇	三三、五〇〇
商銀	二五、〇〇	六二、〇〇〇
滿毛	一二、五〇	△三〇、〇〇〇
鮮煙	三〇、〇〇	二四、〇〇〇
輕鐵	二五、〇〇	五〇、五〇〇
鮮土	二五、〇〇	一三、〇〇〇
仁倉	(權利) 一二、五〇	八〇、〇〇〇

仁取益々氣丈

仁川取引所は期米高と共に其の取組高激增し六月中の手數料三萬四千五十七圓に對し七月は七萬七千六百七十一圓となり前月に比し倍額以上の增收を示せり之十四日以後の手數料値上げに原因すると勿論なれば此の商勢を持續せんか本月の手數料收益は十萬圓に達すべしと觀測されば氣直り後の仁取株に一層の强味を加へつゝあるものゝ如く地方筋よりの買望みと相俟つて人氣益々緊張の氣味あり休日前より今朝に亘り百五十二圓五十錢買三圓買の見當にて七十枚の賣買行はれたり尚一部株主間には東京の三百萬圓大阪の三百五十萬圓に比し同所現在の資本金壹百萬圓にては何ほ不足の憾みありとして增資を提唱するものあり然れども同所が五萬圓の小資本より一躍百萬圓に破格の增資を決行せしは極めて最近の事に屬するを以て今俄かに右の如き說が具體化する如きとなからんも出來高に於いて前記東京大阪の大市場を拔きつゝある景況なれば其の資本金の如きも早晩擴大するの必要あらんかと云ふ

土地株爆發か

京城に於ける地價昂騰に鑑み昨今朝鮮土地經營株に着目して盛んに買漁りつゝある形跡あり從來額面以上の賣買を聞かざりしも市株も十三四圓より高値六七圓迄の商內はれつゝあるが示談的商內に過ぎざれば公稱相場を知り難きも近く一爆發を演ずるに非らずやと云ふ

朝紡株新高値

朝鮮製紙强硬

朝鮮製紙は愈々明五日より操業開始の運びとなれるとは社が王子製紙會社の如き關係にある勞々近時製紙界も復活の兆あること依り同株を買望む者多きも浮動株極めて少く既に三十四圓より五十錢處を唱へ氣配益々强硬なり

二十一圓處の保合値を上放れし以來漸次昂騰して二十六圓迄の高値商內ありたるが本日は復五十錢方の上値二十六圓五十錢の新高値を現はし五百枚の商內ありたり

朝鮮土地株 高價買入申候
京城府南大門通二丁目 浦長商會 電話長一七三七番
仁川府仲町二丁目 同 仁川支店 電話七六九番

只之れ傍觀か

如何なる閑散時に於ても全く出來不申に終るが如き事の例に乏しき大株が二日寄附に於ては七枚の近に商內なく漸くにして二の廻りに付けられたる程にて僅かに相場の貿物出づるに及んで二の事務開付けられ遂に出來不申に終りし其他は散の狀態を呈せしを以て其の推して知るべく即ち雜株類の大部分は殆んど商內成立せざりき斯かる狀況は夏枯れ期の昨今に於ても聊か案外に感ぜらるゝ次第なるが之れを材料關係より見れば可成り人氣を惡化せしむべきものに乏しからざるに拘はらず只だ閑散無活氣と云ふのみにして相場の其の割合に崩れず寧ろ物こても亦現はれざるは此處が人氣の面白き處にして即ち之れが前途に最早何等の希望も期待もこれなき折柄なれば此際相當に買物を喚起すべきは勿論なれども共點に於ては尙買決心付かず從つて買物の現はれざるは一般が暗默の裡に大市場觀に支配せられ居る事の實證と云ふべく斯くて目的の商狀は氣味ちとは別に甚だ底堅くして崩れ易からず市場關係者は只傍觀を事とせざるのみなり

本日の商內株

朝紡二十五圓五十錢より六圓五十錢迄五百枚▲東拓百一圓にて百九枚▲東拓新六十一圓五十錢より二圓迄三百十二枚▲大阪鐵工百二十八圓にて百枚▲鮮銀二百廿六圓にて百三十五枚▲鮮銀新百七十一圓にて四十五枚▲東京瓦斯電工八十七圓にて百枚▲仁取百五十二圓五十錢より三圓迄七十枚▲日糖新七十四圓にて百五十枚▲滿鐵第二新百十六圓にて二五十枚

現物 仁川宮町 株 坂倉株式店 賣買 電話三五五

北濱たより
護山生

▲平和克復と共に世界的好景氣は本邦にも波及し平和後か大相場を見るべしとは北濱市場に於ける强氣一派の期待せし所なりしも事實は案外にも豫期に反し四ケ年餘の世界的大戰亂は敵味方の疲弊困憊は世界的食糧品の缺乏を動機として同盟罷工の頻出は經濟界も暗雲蟠まりて市場人氣の引立たざる所以なり▲新南十月限發會に於ては市場仲買人の渴望せし順序落の賣買に依り唯に帳簿整理の便宜あるのみならず忠惑資金の死藏を免かるゝにより昨今漸出せる罷工沙汰なかりせば或は强氣一派の期待せし爆發相場の出現せられざるにも限られず▲順序落の公認に加へ七月下旬の海外貿易は一千九百三十八萬……

米況

東京期米特電

四日後場	
當限	三十八圓七十錢
中限	三十七圓七十七錢

四日前場	
寄附	三七、一八
高値	……
安値	……
止め	……

大阪期米特電

四日前場	
當限寄付	四十一圓〆二錢
中限寄付	三十八圓五十九錢

四日前場	後場
寄付	三七、八五
高値	……
安値	……
止め	……

神戸期米特電

四日前場	後場
寄付	三七、一九
高値	……
安値	……
止め	……

下關期米特電

四日前場 (雨)	當限	中限	先限
寄付	……	三八、六〇	三八、三〇
高値	……	三八、九〇	三八、五〇
安値	……	三八、五〇	三八、二〇
止め	……	三八、六〇	三八、四〇

仁川期米
四日前場 (旱魃を買ふ)

今朝天候西風にて依然快晴の光景に人氣逆轉の氣味あり當限出來ざるも中四十二圓五十七錢と消化されて八錢と盛返し先限も四十錢上寄に始め円の買物も寄付き五十錢と逆こ氣配ボケに寄付きたるが高値は円の買物高を演したるが旱魃見越の買物襲へず四十錢と引返し三十八錢と一節を逆れり▲第二節 當出來不申中五十錢より四十九錢と利喰押を演じた盛返し先限も三十五錢より十五錢と弛みしが押目は買物現れ六七……

▲第三節 當出來ざるが中六十錢より五十七錢と下目に許しも円の買物に六十八錢と盛返し七に氣丈に先三十八錢より四十錢よ揉み合ひ合せしが全店の一手に五千石大賣物も円邦に消化されと盛返し二錢と强採合に引▲第四節 中六十八錢より七十錢と返し六十八錢と弱み九錢と持合ひせん先四十二錢より四十錢と辷りしも押目は何となく手堅く二錢と返し一錢と引▲第五節 當限出來ざるも先四十三錢と二錢と持合ひの折柄大阪前場當限四十一圓〆二錢中三十八圓五十九錢先三十七圓八十五錢と六十丁方の大上放れを報じて俄然人氣沸騰して一足飛びに六十錢より八十錢と反騰を演じたるが高値は目先の利喰ひ賣に六十八錢と押し押目は買物嵩み七十六錢と返し四錢と散會せり當中限は先限の牽制を更け九十錢より八十錢に引けたり

大阪高沸騰

今立合前の內氣配は四十二圓十錢と安唱なりしが扱立合へは旱魃見越に買氣旺盛四十錢と寄付五十一錢と强硬の步調を示せしも高値は買氣添はず円の賣物に三十三錢と叩かれ此邊又買物を喚び円の突進に四十錢と揃みを採合の折柄大阪高移りに依然人氣沸騰して八十錢と破竹の勢ひを以つて躍進し漸く目先利喰ひに支へ六十八錢と押し七十四錢と混戰を演じたり

手數料揚り高

當取引所六七兩月の手數料揚り高左の如し

六月中	三萬四千四百五十七圓
七月中	五十七錢 七萬七千六百七十一圓 六十八錢

◇四日前場

一節	四〇、四〇
二節	四〇、七〇
三節	四〇、八三
四節	四〇、三三

◇公定相場

一節	四〇、四二
二節	四〇、三二
三節	四〇、七〇
四節	四〇、四〇
五節	四〇、七一

◇出來高　二十六萬八千四百石

帳入値段	
當限	四十三圓〆一錢
中限	四十二圓七十六錢
先限	四十一圓五十八錢

仁川米豆取引所仲買人 仲買店 電話(長)一八三番 電略(シ)又八(カクシ)

市場雜觀

一昨後場は大阪の前止高とか鎮南浦の新非筋が中先に乘替へて円から克く買ふとか又舊の七月七日の七夕樣に雨が降らぬからいよ〳〵本年は旱魃に極まつて居るとか種々の臆測迷信やらで人氣を騷き立てて二十錢より六十錢迄强氣筋も買煽つて見たが存外買物が添はぬのか又は勢が許さぬのが五十錢落に腰を据へて小競合を演じ三節に移ると全に円店から熾烈に賣崩しを試みたので又復市場の打燈連が騷いて之に灯を點けたが今度は中々虫面が早魃見越しに買流行りて居る丈シッカリして底か二十六丁安の三十四錢と打止めたか引跡大阪は三十一錢と安報をば移したので弱氣連は低い鼻を高くして測候所が雨が降ると云ふた愈々日曜明けは百丁の暴落であるとか隨分八釜敷云ふて人氣を集めて居たが中々降りそうで降らぬが夏の雨で只空盛りに落されて目先雨は降りそうにもなる此調子で弱氣の當て込んだ百丁押しも桁はずれがするであろうが併し內地相場は足取あろうよをにも有るとして仁川は張り天候相場に强氣連が買潮切りて下げには附かんで上げに先を走ればすまゐかノ分北鮮は早魃の聲を高くして居るので鮮人間には本年の朝鮮は不作との說が多い樣であるが今朝立會は氣配ボケに當限出來ざるも中五十七錢と始め先四十錢も逆に六十錢に寄付五十一錢と逆相場を……

天候依然固し

昨今の天候は南方より低氣壓襲來せるも稍穩にて大平洋方面より張出せる高氣壓の爲め去一日の雨少なし一昨日上雨氣僅ひある……又昨日は釜山近海三浪津木浦光州地方に多少の驟雨を見……京城附近に雨雲の往來を見しも正后前後より晴れとなり眼先天候の如何容易に見極め難きさる一も氣流の模樣より推す時は此處一兩日は尙適雨を見難からんか

ビー相場ある併し如何天候を材料に買進むと云ひ無謀の高値は許すべきにあらねと再び三十六錢と押込んで四十錢と弱みに操合せしが朝高思もの買物もありて三十二錢と追込みしも押目も手新見越しに買氣旺盛を極め場面を示し居るが一夜に變る天候の雲行如何に依りては意外なる暴落とも演ずべし

籾摺休業者續出

漢江上流地方よりの穀類出廻りは旱魃懸念の賣惜みと水量の減退により舟便による穀類の移出顯著にて籾摺業者の經營は困難となり同業者の如き手放して休業するに至れるもの少なからず……三分の一に減じ居れる……

大阪高は天候買

今前場の內地期米電報は東京先三十七圓十八錢を移せるに反し大阪は三十七圓八十五錢と高報を齎らせしが大阪高の原因は旱天續き惡るしとの天候案じの買煽りに基づくもの、如し

京城正米市況

前月末以來旱魃懸念に人氣を煽りし相場丈けに昨今の如く雨催ひの天候を眺めては人氣の軟味に傾くは自然の成行きにて殊に籾米所は其後移出注文の指値安と今後に於ける無價輸送等の影響の傾きあるも荷主は之に應ぜ安の念じを加はへて此處一帶附値きるのみならず降りそうで降りの兼ね居れる昨今の念を强め來らんとて益々買惜みの頭上を眺めて

白米小締まる

白米は目下のより打算すれば四十八圓五十錢前後に相當せりと雖も稍米所に於ける手持關係乃至世評を懸ねて市中卸値に對してへんは忍び得らる丈値を厭さへんを機こし各自此際幾分の引締めを行こんせるものゝ如く今朝はけをこしつゝあるも小賣値の引上へらるゝに至れり四十七圓六十錢乃至七八錢を唱

……物四十四圓二十錢次品三十九圓八十錢處に若干の手合ひ行はれたにて買物非常に乏しき勞地搗上さへ各仲買の手に入らざる樣に……候の傍觀にあるか如し

仁川正米

期米高に牽制されて强含みの形勢を示ぜし正米市場も內地期正米の軟弱を移して人氣は落付きを見せ……內地の買注文は頓來一形勢の狀况にあるが昨今の如く晴天續きにては早晩越しに田舍筋も益々買出しを警戒し來れるより集散市場は益々在來を減少されたる賣方も容易に應急出來ず地搗玄米の三等神力は四十二圓見當を唱へられ普通地搗で四十圓見當にて根本は强硬を示し居るが如し

釜山正米市場

內地期米六十錢丁高を入れたるも買氣振はず弱保合にて三等神力四十三圓四五十錢所にて三千叺許り商內ありたり大豆一二十錢安京義物十七圓五六十錢京城物十六圓七八十錢所を唱へ商況閑散(四日釜山特電)

京城白米立取引所仲買人 仁川米豆取引所仲買人
廣澤正次郎
仁川海岸町三丁目 電話長七六五番

京城南大門外 白神洋行支店 本町
仁川本町 白神洋行
洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切
金物商
月刊物價表 御申越次第進呈

婦人病者は廢萊不老藥湯を召せ 一週分金壹圓送料四錢
京城北米倉町一五〇七
不老藥湯本舖 振替京城六九六五番

ソレコノ通り
眼病を、不潔い布や指頭で擦るは目の爲に悪いから、ロート目藥は布帛に浸した藥で、下記の樣な點眼器を添へてある
定價 小瓶十錢 中瓶廿錢 大瓶五十錢 全國各藥店にあり
本舖 東京、大阪 山田安民藥房
目ニ見エテ ズンヾトキク シマズ イタマヌ 井上博士 ロート目藥

梅毒りん病妙藥 全滅 敗毒丸
大連信濃町八十二號地 本舖 本田金生堂
各地到る處の藥店に販賣せり

御婦人方の大福音
子宮血の道に惱む御婦人は彼是と迷はず回血湯を召上れ
元長崎病院長大谷博士の御方劑にして如何なる難病も五週間服用すれば全治する非凡の婦人病藥
御婦人方は回血湯に一回宛回血丸を服すれば通しを必ず
子宮內膜炎にて腰氣の下る方に外用子宮玉を用ゐられば子宮の熱を取り腹の塊を治す
婦人の靈藥 回血湯

定價
家庭用 五十錢
旅行用 一圓五十錢
同附屬 三十五錢
同乳器付 一圓二十錢
小包料 二十六錢
京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
專賣特許 不知火 燗器
在來の石油其他の火の如く危險の心配なく旅行中にても御座敷にても即時に湯を沸し便利此上もなし一度御試用の上は是非御用を乞ふ
不知火用火の素 十箇入四十錢 四十五箇入一圓五十錢

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

宮內省御用
水道 布設 煖房 裝置 衞生 設備 喞筒 据付 諸機械 工事 設計 請負 附屬 材料 直輸入 製作 販賣
TRADEMARK
須賀商會大連出張所
大連市監部通二丁目 (露亞銀行前)
(本店) 大阪 (支店) 東京 (出張所) 北京・奉天・……・下關・神戸

日本名刀傳 百二十一

東京　田邊南龍講演

五郎正宗（五十二）

折しもあれや、夥多の見物を左右に押分け『退いた〳〵』と附けた人は、此度奉納の刀の鑑定を頼まれた備前の兼光、天下に名だたる宗匠、一刀に石を裂くやうに見物の左右に分かれ間から聲をかけ、兼『御兩所、暫く待つた、備前の住人兼光なり、双方の中條、間に立つて此の喧嘩を立てるか、拙者に任して下されよ』正『傍で何卒拙者にお任せあれ』村『黙れ、うだれて怪我なさるな』村『黙れ、辨ならん、留め立て無用……』とエイ、ヤツと聲をかけて兩人刀と刀で押し合つて居る、仲々退きさうな様子も無い、今は是迄と備前兼光、衣類を脱いで素裸體となり、ブーンと衣類を刀と刀の上に投掛た、鉾子と鉾子に衣物が引掛つては勝負する事が出來ませんから、二人はアッと後に退つた、衣物が眞ん中に落ちる、間の透いた處へヒラリと飛込んで大手を擴げ 兼『待たれよ、待つた、兼光が斯く計り仲裁するにも拘らず尚ほ勝負をせんとならば、先づ拙者を一寸試し五分試しにしてからのこと、今迄兼光を斬つて斬れる兼光では無い、後へ退くべき兼光では無い、兼光を斬つて斬りさいなんだ時に勝負を挑まれよ、それとも拙者に任かして下さるならばこちらに任して貰ひたい、明神様の御社前を生血で汚すも神慮に對して恐れ多い、村正殿も國重殿も同じ鎌倉正宗匠の弟子、知らぬ仲では無からうに、斯く云ふ兼光も今では正宗先生の門人、同じ流れの者では無いか』と言葉を盡して呼ばはつた 正『我等は何も好んで喧嘩したくは無い、さう云ふことならお任せ申す』村『拙者もさう云ふ譯なら兄に何もお任せ申す』兼『双方共得心か、然らば刀を鞘に納めて下さい』正『村正殿お納め下さい』村『イヤ、國重殿お納め下さい』是れは何方でも先へ刀を納めると卑禮になりますから譲り合ます、何の仲にも禮儀はあるもの 兼『それでは御兩人、一所にお納め下され』と相方に願ひます 兩人『左様でござるか』とヒラリ〳〵と兩人後へ退つて刀を鞘に納めた、助正親子は之を見て漸く安堵なし兼光に禮を述べる 兼『往來中では話が出來ぬ、拙者の旅宿迄お出で下さい、つい此の先の花屋と申す宿でござるから……』と村正國重兩人と助正とを連れて宿へ

子に負けて二番になつたのが口惜しくて堪まらず、師匠に黙つて誰にも氣の付かぬやうに刀を換たのだと分かりました、さうなると國重は如何にも極りが悪い、二人の弟子を放逐しやうと云ふのを 兼『まア〳〵これも師匠を思つてのことだから今度だけは勘辨して貰ひたい』と、國義國友兩人が村正助正に謝罪つてそれで事が濟み、改めて一番助正二番國重と額を直し、酒食を命じて仲直りの盃を致しました、また圖らずも此處に正宗の弟子三人が罷出致したので、村正は兄弟子次が兼光國重と云ふ順でございます、兼光も先日も申上げましたが、兼光と云ふ字を魚と云ふ字に似て刀に切つから世に魚兼光と申します、又一説に此人後に子息に世を譲りこれが二代目兼光と稱しますが、世人が親の方を大兼光子の方を小兼光と云ふから、魚兼光でなくて大兼光だと申します、此人始めは高慢な氣質でしたが正宗の教を受けてから生れ變つたやうに穏かな人物となり、正宗十哲の中でも屈指の方でございます。

戸タオル　滿鮮一手販賣
京城若草町四〇
卸商 上月商店
電話一〇三五番
振替京城五三一番

皮黴科 外科 専門
京城太平通二丁目
扇田醫院
電話二三五八番

旱魃の爲に 鹽は非常な豊收

官鹽專賣局廣梁灣製鹽所に於ては製鹽勞働者二百餘名を淘汰し殘部の勞働者に對し夫々增給を行ひ作業せしめたる處數日來の旱天に製鹽の數量益々增加し到底現在の人夫にては作業困難なるを以て七月三十日更に人員を元の數に增したり、聞く處によれば本年の製鹽成績は甚だ良好にして同地方に於ける勞働者は同様に就職し生活上左程困難なき模様なり（廣梁灣）

圖書館開設（大邱）

旣報の如く大邱府圖書館は愈々慶尚北道廳内大邱府廳階上を借受くる事に決定したり各地よりの寄贈書三十餘種雜誌三十種並に内地人向き書籍約二千冊は既に陳列を了したるを以て認可あり次第開館すべし

米利堅粉（廣梁灣）

廣梁灣地方にては近來米價の昂騰し且つ麥粟等も市場出廻り少く隨つて米利堅粉の需要甚だ多く毎日鎭南浦より二十袋以上搬送しつゝあり

朝鮮ホテル 府立病院 御用
牛乳
京城東西軒町
岡野牧場
電話一六〇九番

八月六日 末伏

（舊）七月十一日 水曜日 ▲參 ▲白暗劍北 ▲かのとゐ ▲大安 ▲あやぶ

▼一白▲兎角油斷、敵の日なり
▼二黒▲意外なる喜びごとあるか但しは月上の引立を得る日也
▼三碧▲喜び事多き日なれば此機を逸せず物事に取掛るべし
▼四緑▲引立てに遇ひて諸事都合好き日なれど酒食を愼むべし
▼五黄▲外見は盛んなれど内輪に苦勞のある日なり
▼六白▲焦らず事を爲すべき日
▼七赤▲能く行かば意外の發展を見るやも知れざる日
▼八白▲運勢隆昌にして何ごとも思ひのまゝに運ぶべき日なり
▼九紫▲引込み思案に終る日なれども奮發せば活路を開くべし

演藝案内

大正館　日本活動寫眞會社代理店　黄金町　電話八七三
八月一日より特別興行（料金普通）
米國ヤーストン會社傑作 『猫の曲藝』 長尺
『變幻魔術』 長尺
『鉄の爪』の姉妹篇大偵探 『七寳珠』 十三、十四、十五篇 全六卷
舊劇 『信長と光秀』 全六卷

喜樂館　本町一丁目 有樂館改　電話九七番
七月三十一日より特選映畫提供
人情劇 『死の輝』 全六卷
新派悲劇 『女屑屋』 全五卷

壽館　本町二丁目　電話一〇九〇
八月四日より 井上大九郎（續き） 青木主水（續き）

浪花館　京城明治町　電話二六〇
八月二日より三日間特別興行
勿來庵天風師 獨演
▲幕末秘史江戸城明け渡し ▲西伯利亞ニコラエフスクの悲劇 ▲憲法發布の裏面

文樂座　本町五丁目　電話一八八番
八月三日より
京山吉雲 桃中軒如雲 岡本

新築御披露
安東縣
玉の家
中尾

御召工合良き靴
東京芝區櫻田
內田靴店

綠滴る黑髪

日本婦人の世界的の名譽

黑水晶の瞳と、海棠の唇!!と如何に清らかに形容しましても、『綠の黑髪』と先づ慣らされなくては、日本婦人も叡び誇りは得られません。俗に髪の濃いのと色の白いのとは、七難かくす。と云ひますが、實は『髪の濃いのは十四難かくす』と云ふ程もなく二倍分の働きをするのになります。それでこそ日本婦人の黑髪は世界的の名譽を負つてゐるのでございます。

□時代は何時迄も同じでない。熱湯でゴシ〳〵と、クセ毛チヂレ毛を直して居た頃は、日本婦人も決して世界に向つて自慢する程、偉くもなければ、美しくもなかつたのでございます。クセ毛チヂレ毛、又は赤毛などを氣にしてゐらつしやる方は時代後れでございます。そんな方は決して威張れません

□これこそ渾然として地上の星、物云ふ花!!!『さあ〳〵、何をくよ〳〵して居られます?』美人の偉大な姿に成られますには高等クセ毛直しテンダーを御使用遊ばすに限ります。クセ毛、チヂレ毛、赤毛は無論の事、フケを去り垢を除り艶を出しさらりとしてネバりなく、洗ひたての髪の様な快感は全身に渡り、一生の不愉快は忽ち癒やされるのでございます。その上にテンダー香油を御使用遊ばせば、永久に水々しい花の姿でゐられます。許り美しくても駄目、テンダークリームをつけて花の顔となり三拍子揃つた眞の美人となりませ!!!

□需要は廣く東洋人一帶、婦人は勿論、奥様令孃女學生、藝者衆、學生、事務員方、いやしくも黑髪を欲する方はクセ毛直しテンダー使用の一日を等閑に附してはすまい。生涯を棒に振らねばなりません。論より證據一滴のテンダーを御髪上げの時に使つて御覽遊ばせ世界到る處の化粧品店、薬店に販賣して居ります。代價三十錢、五十錢、一圓であつて美髪専用のテンダー香油は一瓶五十錢です。送料内地十二錢

本舗 東京銀座二丁目 中南定太郎 振替東京二二三
大阪安土町堺筋 中南定太郎 振替大阪三三四

NOTICE! RED CAN NOTICE!

RED CAN is the best medicine for BOWEL and STOMACH TROUBLES.
The RED CAN is HOSHI ICHOYAKU.

Why HOSHI ICHOYAKU is the best?
Because
1. All materials used for HOSHI ICHOYAKU have gone thorough and rigid tests of our own Laboratory.
Only the very best qualities can pass through the tests as O. K.
2. Our Factory is the largest of the kind in the Orient, with all newest and most improved apparatus and machines.
Many well known Specialists—Sc.D., M.D., Igakushi—are personally engaged in the manufacture of the medicine.
That is why our RED CAN is so efficacious.

PRICES:—20 sen, 50 sen, ¥1.00.

胃病良藥
ホシ胃腸藥
定價 廿錢 五十錢 一圓

赤い鑵

胃腸病には赤い鑵の藥が一番よく効くと云ふ大評判
赤い鑵の藥はホシ胃腸藥

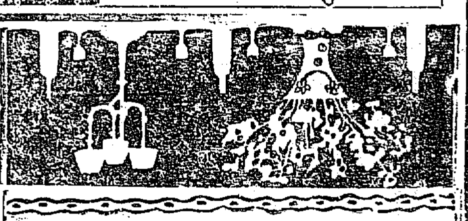
△ホシ胃腸藥のよく効く譯▽
ホシ胃腸藥の原料は一々本社工場の試驗部に於て嚴密なる試驗を遂げ有効成分を完全に具備するに非れば使用せざるが故に其の品質の優良なるは絶對に信用を措くを得べし本社工場は規模の宏大にして設備の完全なる東洋第一の稱あり技術者としては博士ドクトル學士等の最高の専門學者ありて自ら親しく製薬に從事するを以て其効力の的確なる當然の理なり

東京京橋南傳馬町
星製藥株式會社
電話京橋四一七番
振替東京二〇五二番

湯上りに一滴
目の醒めるほど美しい
純白美乳（ホワイトビニウ）

▽納涼臺から………
納涼台から涼しい噂が洩れる、すつきりとした容をあざむく若夫人の膚、それもその筈、あの方は見合の頃から日本に初めて出來た評判の美乳を常用したればこそ生地から生れ變つたやうな色の白さ美しさ外の有觸れた化粧品の類に絶對に見る事の能きぬ化粧栄はやがて今の幸福な家庭の女王となられた次第加之浴衣姿の外出の時姉妹美容料純白美乳の一滴は何といふ水際立つた婦人美の極致でせう
家庭では朝夕……美乳!
湯上りに一滴……純白美乳

本舗 矢野芳香園



原料及包装諸材料暴騰のため本日より値上實行仕候何卒不相變御愛用の程偏に希上候

値上に付謹告

大正八年七月廿一日

味の素 子供開發遊藥
本舗 株式會社 鈴木商店
東京市京橋區南傳馬町一丁目
大阪市北區曾根崎町十番地

内外國の博覽會又は共進會に於て常に名譽最高金銀賞牌を獲得しつゝある
純國産の優等生葡萄酒は
牛久 赤 白 葡萄酒 である!!
高貴御料として專ら貴顯紳士間に愛用されつゝあり

東京本町 株式會社 近藤利兵衛

本品は茨城縣牛久神谷葡萄園に移植せる佛國種優良生葡萄の實より搾取せるまゝの純正生葡萄酒にして品質最も優秀なる品且つ船運賃諸費輸入税等のなき爲め價格頗る低廉なり

日本郵船仁川出帆
▲大連、天津、牛莊行 ▲相模丸 八月 日正午出帆 ▲熱田丸 八月 日正午出帆 ▲鯨砂丸 八月 日正午出帆
部合ニヨリ早撥スルコトアルベシ 仁川海岸町一丁目 電話十番 堀回漕店

互光商會汽船出帆廣告
◎元山、西湖、城津、清津行 第三○○丸 八月 日 釜山、元山經由
◎門司、宇品、神戸、大阪行 第三○○丸 八月 日 元山、釜山經由
釜山 大池回漕部 電話三〇三
元山 田口回漕店

尼崎汽船仁川出帆
仁川、木浦、大阪行
△赤心丸 八月 日後四時出帆 △一代丸 八月 日後四時出帆 △神吉丸 八月 日後四時出帆 △秀代丸 八月 日後四時出帆 △君が代丸 八月 日後四時出帆 △大有丸 八月 日後四時出帆 ○印船客御斷
仁川海岸通二丁目 電話五九番 高杉回漕部

共同汽船仁川出帆
▲大連直行 第二共同丸 八月五日午後入港 八月七日正午出帆
▲青島直行 第十一共同丸 八月 日午前入港 日午前出帆
▲秦皇島行 第十三共同丸 八月 日午後入港 日正午出帆
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡取扱大連にて青島行定期船接續荷客共通輸送
阿波共同汽船株式會社 本町四丁目 電話一七三番
仁川代理店 野口商會 雲町 電話二四七番
元山代理店 田口回漕部
京城取次店 南大門通 電話二七六〇 八二 河村運送店

朝鮮郵船出帆
大便船ハ船都合ニヨリ發着日時變更スルコト有之候ニ付詳細ハ本社又ハ各支店出張所代理店ニ付御承付被下度
▲敦賀行 清津、城津、元山經由 平安丸 八月 日 清津、元山經由
▲浦汐行 城津、清津經由 大阪、門司、釜山、元山
越後丸 八月五日 元山、釜山經由
京畿丸 八月九日 釜山經由
▲雄基行 關門發 釜山各港經由 成鏡丸 八月七日 元山、釜山經由 鏡城丸 八月十四日 元山經由
▲元山雄基線 元山起點各港經由
▲大阪行 釜山、濟州島、木浦經由
▲關門行 各港經由 忠清丸 八月十二日 元山、釜山經由 平壌丸 八月十五日 釜山、元山經由 雄基丸 八月 日 元山經由
▲金剛山遊覽便 元山發毎日
▲鬱陵島行 釜山發浦項及各地經由 琵城丸 八月 日 盈德丸 八月三日 釜山經由
▲濟州島行 釜山發 ○宗信丸 ○慶會丸
▲濟州島行 昌平丸 八月八日 釜山經由
▲東海岸線 西廻 慶興丸 八月五日 公州丸 八月四日 木浦經由
▲釜山麗水線 釜山麗水間毎日一回出帆
▲木浦麗水線 順天丸 八月 日 木浦經由
▲多島海行 木浦發多島海各島 慶興丸 八月十一日 木浦經由
▲木浦行 仁川發各地經由 江田島丸 八月十一日 仁川經由
▲濟州行 ○全州丸 ○南陽丸 仁川海州 相互ヨリ毎月一回出帆
▲鎭南浦行 仁川發各港經由 晉州丸 八月三日 仁川經由
▲大連青島行 仁川發各港經由 江原丸 八月九日 仁川經由
朝鮮、並及對外船ノ本社各代理店ニテ取扱フ
本社 京城南大門通 電話長三二二、三一三
釜山支店 釜山佐藤町 元山出張所 元山海岸通 仁川代理店 堀回漕部 木浦代理店 野口回漕部 京城南大門通 松原運送店
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ 電話長一七〇

THE KEIJO NIPPO 大正八年八月十九日(火曜日) (一) 第四千二百五十六號

京城日報 第五版 (年中無休刊)

定價 一部金… 一箇月金七十五錢 / 廣告料 …
發行所 京城大平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 …
印刷人 小川三之介
電話番號 …

…[illegible]…に從事し…國民の地位を…交關係につき…親交を結び…十分に輸入するにありと…海外移住者の…

浦鹽以北の西伯利諸港(一)

ニコラエフスク港

ニコラエフスク港は黒龍江口より約五十哩の上流にありて同江左(北)岸の地に位し極東露領に於て浦鹽港に次ぐの要港とす然れども港灣としては幾多の缺點を有するを以て目下之を除去すべく改良工事に苦心中なり同港は…水淺きにあり…灣内に向ひ且つ一條の…風を防ぐと雖も前述の如く灣…水淺きを以て最近十八呎の深さを有する一條の人造的水路を通じ以て灣口に達せしめ黒龍江の水路はニコラエフスクを距る約一哩の所に位し水深十二呎乃至十八呎を有せり、當初改良工事の未だ開始せられざる以前に當りては海船航の大船は港内に碇泊するを得ず灣外にありて積荷を艀舟に卸し艀舟は更に卸して其檢査を受け更に同地より他に送るべき貨物なる時は再び之を汽船に積み更に艀舟により黒龍江の汽船に積換ふるを常とせり物價の高きは他諸港の比に非ず浦鹽港に於ける標準の物價は戰前一噸五弗五十仙乃至六弗なりしに之より劣等なる日本炭はニコラエフスク港に於て其二倍の價格を有したり此が運搬の事情は同港の發達を自然に遲緩ならしめ最近に於ける人口を聞くに仲冬は一萬二千仲夏は一萬八千人毎年此間を往來するに過ぎずと云ふ又取扱貨物は大半海産物にして二十萬噸を出すと最近の統計によれば同港の輸入額は七萬五千噸又輸出額は二萬五千噸にして主なる輸出品は魚類とす木材は黒龍江支流の流域一體に於ける大森林なりと雖も未だ伐採を見るに至らず又滿洲平原に於ける大豆は松花江を經由するときは之をニコラエフスク港に致し得るに拘らず此の輸出に關し未だ何等の計畫あるを聞かざるなり

◇築港計畫 一九一二年―一三年の冬に當り同港の改良につき講究を遂げたりし結果黒龍江及ニコラエフスク灣の水底が粘土及び砂礫の混合物より成る硬質の沖積層なることを知るに至れり依つて之れを避け專ら灣港灣の西方に於て築港工事を施設するに決したり其設計を聞くに先づ海岸より幅員七百廿呎延長二千六百六十呎其面積四十エーカー弱に當る第一突堤を築き茲に數個の上擔木工場を建設し該突堤より更に東方に向つて三個の突堤を作り最南の突堤は幅員五百三十呎延長千五百二十呎とし其上に石、燈火用石油、大豆魚類及び肉等を貯藏すべき倉庫を建設し石炭は十萬噸大豆は五萬噸の貯藏を爲し又冷藏庫を設け黒龍江の漁獲魚類の大部分を之に保藏するなり又中間の突堤は三百五十呎の幅員と二千呎の延長とを有し河航船舶より河航船舶に荷物の積換を爲すの用に供するなり海岸の突堤は專らニコラエフスク港を目的とする貨物の取扱ひに供するものなり此三突堤により新に二個の小灣を作るに至るべく兩灣は之を浚渫して灣外は廿五呎內灣は十八呎の水深を保たしめ更に之を水深二十五呎の黒龍江の水路と連接せしむるものなり第一突堤の西方に隣接し…幅員千四百呎深水五呎の繋泊所を設け防材を設けて防波堤と爲す木材工業の進歩に伴なふて挽木工場が更に第二の用地を要するに至らば第一突堤に併行して更に第二突堤を…用繋泊所の外部に設くるに至るべし此の突堤は木材及建築用材を浚渫したる土壤を以て築成するものなるが木材は廉價なるを以て築港費は僅に百五十萬弗にて足るべしと云ふ然れども恐らく內輪の見積りたるを免れざるべしニコラエフスク方面の航海季節は僅五六箇月に過ぎず左れば其受容力を約四十五萬噸なりと云ふ同港の築港工事は戰爭、資金切迫其他諸種の原因で今尚何等の進捗を見ず僅に南突堤の建築に築地を開始、四圍の舍庫を建設し(陸地とは未だ連絡なし堤岸より同所に至るの水深は十八呎と稱す)又北方突堤の附岸に二倉庫、灣口秩序の終端に二倉庫の建築を爲したるのみ

◇同港の缺點 第二の缺點は黒龍江の水淺くして干潮の際は吃水十二呎以上の船舶が江を溯航し得ざること是也是を以て此種の大船に積載せられたる積荷は艀舟に積換へ、港にて其積荷を積換へ、港よりアムール、リマンを經由して黒龍江及びオホツク海に通ずる水路に據りて之れを黒龍江に致すなり然れども目下黒龍江北部の水路を浚渫して吃水二十四呎の船舶をニコラエフスク港に達し…港がオホツク海並に接近せるより…の漁産物を運輸する主要港たるの…黒龍江上の重要なる給炭地と化し又滿洲大豆の大部分の輸出を得し得るに至るも適當に非ざるべし黒龍江流域の木材富源の發達も亦之れによりて期せらるべきか、第三の缺點は黒龍江下流に於ける水先案內の缺乏及び水標の缺闕是なり今日は江の水標は秋季の結氷に先んじにて之れを撤去し翌年の解氷の江より一掃せらるるを待て復舊せらるるの狀態にあるが若し永久的燈標を設置し燈臺の設置あるに至らば春秋季に於ける航海期間は兩數週間を長うするを得べし聞くが如くんば右設置工事に關しては既に或る程度迄の經事を見たりと云へり同港に於ける貿易の前途、ニコラエフスク港の主なる輸入貨物は鹽、茶、鐵、食料品(麥粉、米、大豆、小麥及び砂糖)器械、石炭及び石油、茶等にして其多くは黒龍江の航運によつて其北方に存在する漁場に分配さるべき貨物なりとす前記黒龍江の水路の不定なる爲め此の貨物は多く浦鹽港より鐵道によりて先づハバロフスク港に至りそれより黒龍江に依つてニコラエフスク港に運輸せらるるを常とすと雖も同江及びニコラエフスク港の改良と共に海上の運輸の急速の發達を來すべく其曉に太平洋諸港より西伯利に至るべき輸入品の大部分は獨りハバロフスクよりのみならずニコラエフスク港よりも同江を遡航するに至るべきなり

眞畫 西大門外にて 石田富造筆

大阪財界便り

◇休戰の我財界は、擧げて戰爭中の好景氣の反動に會し海運、貿易、工業等戰爭の恩恵に浴する事厚く深きもの程悲慘なる打擊を蒙つたが、それも須臾にして再び挽回、恢復し再び戰後の世界的好景氣に參加するに至つて市場の人氣は再び沸騰し熱狂して居るが、昨今の景氣は果して熱狂し得るものなりや否や甚だ疑はしい

◇本年下半期に入りてより貿易は再び出超の傾向に轉じたが、輸出品の主要なるものは東洋、南洋方面よりの歐米に輸送さる雜貨物、食料品等の中繼貿易にして船舶の便と運賃關係に負ふべきものであつて雜貨貿易は未だ盛時の狀態に復して居ない、而して內地に於ける商品騰貴の趨勢は原料品の輸入を助長し促進し輸入額は減退せんとする傾向が見えない

◇一面市場の活躍を說いて、我が市場を比較するものがあるか、戰後の景氣は米國に見舞ふ素質がある、即ち歐洲の急激なる戰後復舊用の材料を米國に仰ぐべきを以て戰時中より引き戰後に大損害が現はれ大損が現るべき本邦より米國に代つて供給すべき何物がある乎

◇聯合國は對獨封鎖を解除した後に米國は獨逸と通商を開始し最近に於て北米汽船航路を再開し落々として貿易の範圍を擴大してるではないか『獨逸恐るべし』は聯合國側の一致せる見解である、獨逸帝國は亡びても獨逸國民は殘る、縱令、敗れは如何樣に變改されても獨逸の技術と科學とは滅失しない、是れ獨逸の恐るべきに非ざるか、今若し經濟的に獨逸と結び彼我相利するものありとせば井は米國にして英國でも佛蘭西でもない

◇第二の獨逸として各國より嫉視し、危險視されつゝあるは日本である、日本產業の勃興、貿易の發展、海運界の膨脹は各國の均しく驚異し恐怖し措かざる所支那に於て排日運動の終熄せざるは青島問題といふ表面の理由ではなく裏面に立てば英米の一種の經濟的壓迫である、今後斯かる各國の經濟的壓迫は各方面に各樣の形式の許に現はれ來るを豫想し覺悟せねばならぬ其の準備あり成算ありや否や

◇英國は世界に於ける冠たる海運國であり、商工業並に發達せる國柄である、其英國は戰後の改造に着手し銳意產業の復舊に努力してゐる、其ため原料の輸出材は國內需要が旺盛にして輸出り餘力がないが製品としての能力は餘裕綽々である、既に內地機械同附屬品が漸々輸入されてゐるが、是に由つて見るも迅速に戰後の整理が行はれつゝある事が窺ひ知られる

有樂町より

東京支局

▲上海には今日鮮人が六、七百人居る其中で家族を持つて居るのは五六十人で他は概ね定職のないものが多い▲彼等の職業として比較的珍重がられて居るのは市內電車の配車係や切符改め係で、切符改め係といふのは何の電車にでも飛び込んで行つて支那人の車掌の錢銀を胡麻化してるか何かを取調べるのださうだ▲概ね佛蘭西租界に住んでゐるが足一歩租界外に出ると支那人の襲撃を喰ふので殆ど租界を出ない▲排貨騷ぎの最中などには支那人に追はれて日本人の旅宿へ救助を乞ひに來たものが二十人から有つたといふ▲朝鮮の事情に就ても嘘八百を並べたプロパガンダをしてポンチ繪などを撒布し在留外人等の感情を煽つてゐたが近來朝鮮の眞相が漸次判明するにつれて外人紳士の間にも諒解が出來彼等の間からも穩健で理解ある分子が出て來るので愉快だとは最近の上海歸客の話

ツルチユク醸造株式會社株式募集

▽有利確實なる **獨占的事業株**

飲料界ノ革命 本會社ノ事業ハ朝鮮總督府ヨリ特ニ許可サレタル『ツルチユク』(學名クロマメノキ)ヲ採取シテ之ヲ原料トシ優良ナル果實酒清涼飲料並ニ乾果ヲ製造シテ國內ニ供給シ一擧葡萄酒ノ輸入ヲ防遏シ進ンデ東露支那南洋方面ニ輸出セントスルニアリ

絕對ノ獨占事業 本事業ニ對シ朝鮮總督府ハ產業獎勵ノ趣旨ニ依リ他ノ競願ヲ許サレザルヲ以テ絕對獨占的優越ノ地步ヲ占ム殊ニ斯界ノ權威者タル池部理學士ノ研究ニ係ル獨特ノ釀造法ト各專門家ノ眞摯ナル調査ハ確實ニ本事業ノ有利有望ヲ保證セラル

無限ナル天惠 『ツルチユク』ハ朝鮮咸鏡南北兩道ノ高原一億一千三百有餘萬坪ニ亘ル廣大ノ地域ニ密生セル特種ノ天然植物ニシテ本許可地以外ニ生育セザルヲ以テ本會社事業ノ原料ハ獨占的無盡藏ニシテ且ツ驚クヘク豐富ナレバ臺灣ニ於ケル糖業ノソレニ比シ一層ノ天惠ニ浴ス

高率ナル配當 有力ナル斯業者ハ擧ツテ本『ツルチユク』ノ香味芳醇色澤鮮麗ニシテ品質ノ佳良ナル優ニ佛國產葡萄酒ヲ凌駕シ內國產ニ冠絕セルヲ以テ本『ツルチユク』ニ依リ內地製葡萄酒ノ原料ニ供給センガ爲メ一手販賣ヲ熱望スルモノ頻出セル有樣ナレバ開業第一年ヨリ年二割五步以上ヲ三年目ヨリ五割以上ノ高率配當ヲナシ得ル確信ヲ有ス

叙上ノ如ク本會社ノ事業ハ極メテ安全且有利ナル事業ナルヲ以テ特ニ五千株ヲ割キテ之ヲ一般投資家ニ提供スル所以也

募集要項

資本金	金貳百萬圓
壹株金額	金五拾圓
募集株數	五千株
申込單位	拾株以上
申込證據金	一株ニ付金貳圓五拾錢
申込期限	大正八年八月五日ヨリ十日迄
第一回拂込金	一株ニ付金拾貳圓五拾錢(申込證據金ヲ含ム)

定款目論見書及申込用紙ハ取扱銀行又ハ當創立事務所ヨリ御申越次第進呈ス

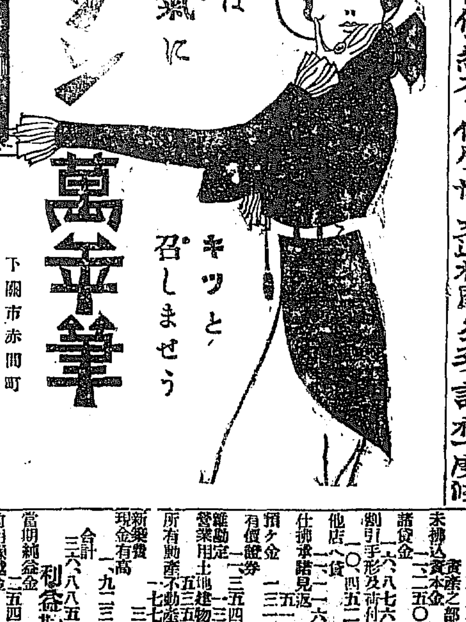
ツルチユク醸造株式會社 創立委員長 宮崎敬介

發起人及賛成人(イロハ順)○印發起人

大阪 ○今西林三郎 同 ○池部[illegible] 東京 稻茂[illegible]三郎 同 神源[illegible]衛門 神戸 池藤仙次郎 同 中本吉太郎 東京 [illegible] 大阪 長谷川義[illegible] 同 林家之[illegible] 京城 堀[illegible]虎[illegible] 東京 [illegible]頭民茂助 大阪 千飯[illegible] 同 長田光[illegible] 京城 ○太田敬[illegible] 同 ○大島[illegible] 東京 渡邊龍[illegible] 同 脇田[illegible] 同 片岡直[illegible] …（以下略ス）

株式申込及株金拂込取扱所

朝鮮銀行本店 京城 漢城銀行本店 同 百三十銀行支店 同 百三十銀行支店 同 百三十銀行支店 同 百三十銀行支店 同 朝鮮商業銀行支店 同 東京銀行支店 仁川 近江銀行支店 平壤 三十四銀行支店 ソウル 四ツ谷銀行支店 東京 … 日本ビールブローカー銀行支店 … 合名會社紅葉屋商會 … ツルチユク醸造株式會社東京出張所 … ツルチユク醸造株式會社創立事務所 …



株式會社十八銀行 第八十四期營業報告

貸借對照表

負債之部	
資本金	六、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
諸積立金	九二五、〇〇〇・〇〇
事務員退職慰勞資金	三三〇、五[illegible]
諸預リ金	一五、〇八九、六四二・[illegible]
他店ヨリ借	三、四九八、四九八・[illegible]
仕拂承諾	五一、〇〇〇・〇〇
借入金及コールマネー	四五一、〇〇〇・〇〇
未拂利息及未經過割引料	二三六、二九七・[illegible]
未拂配當金	四、[illegible]
前期繰越金及當期純益金	六三〇、三八四・六五
合計	三六、八八五、〇三二・五[illegible]

資產之部	
未拂込資本金	一、二五〇、〇〇〇・〇〇
諸貸金	一六、八七六、二〇五・二[illegible]
割引手形及荷付爲替手形	一〇、四五二、三三五・[illegible]
他店ヘ貸	一一、六、六五〇・[illegible]
仕拂承諾見返	五一、〇〇〇・〇〇
預ケ金	一、三一二、九[illegible]
有價證券	一、三五四、四二五・[illegible]
雜勘定	一、三七三、一九四・[illegible]
營業用土地建物	五三五、一五六・二[illegible]
所有動產不動產	一七七、一七〇・九[illegible]
新築費	三、〇九一・九[illegible]
現金有高	一、九二三、九六八・四六[illegible]
合計	三六、八八五、〇三二・五[illegible]

利益勘定

當期純益金	二五四、〇〇六・五[illegible]
前期繰越金	三七六、三七八・一[illegible]
合計	六三〇、三八四・六五
內 積立金	三〇、〇〇〇・〇〇
賞與金事務員退職慰勞資金	二五、四〇〇・〇〇
配當金(年一割)	一八七、五〇〇・〇〇
後期繰越金	三八七、四八四・六五

右之通リ候也

大正八年七月

長崎市築町百七番戶 株式會社十八銀行

取締役頭取 永見寬二
取締役 松田英三
常務取締役 足立瀧二郎
同 松田精一
監查役 高見和平
同 藤瀨宗一郎
同 山田又三郎

左官建築材料

セメント石灰 左官材料一式 各種色土砂 布海苔學校 左官用鏝東京 各種塗料用品 建築材料一種 火山灰硅藻土 各種耐火煉瓦 陶器煉瓦土管瓦 防水劑 鑄工製鐵所用品 石灰特約販賣 京城瓦斯電氣株式會社製 瓦斯コークス特約販賣 コールタール 九州火山灰合資會社 代理店

京城旭町一丁目 電話長九八四番 振替六〇八六番

卸商 丘澤商店

鮑督軍長春着

鮑新任吉林督軍は豫定より遲れ四日午後二時二十分長春驛着數十名の幕僚に護衛せられ驛頭より自動車にて道尹公署に向ひたるが孟氏と會見の上五日孟氏と吉林へ同行する筈なり孟氏の引率し來れる兵は全部寬城子より長春驛に徒歩せしめ同驛より先發として吉林に派遣したり驛頭其の他の警備行屆き何等混雜を呈せざりき（長春特電）

山東還附時期

＝船越男爵の談＝

小幡公使が山東問題に關し支那政府と內交渉を開始したる由なれど予は未だ其眞否を確め居らず、若し果して然りとすれば、そは支那側の利益のためにせるものなるべく我邦に於ては之が爲に何等益せらるゝ所なく寧ろ

交渉開始期

を延期するを以て得策なりと信ずる理由あり日支交渉を取急ぐべしと爲す論者は米國上院に於けるロッヂ一派の議論を拉し來り山東還附は當初より既定的事實なるを以て此際速かに之を還附し以て我立場を明白にせよと主張するにあるも、こは甚だ理由なき議論なり、何となれば山東問題に關し我邦に禍心なきことは支那に於ても大部分の識者は之れを知悉し列國亦能く充分諒解し居れるを以てなり、巴里に於て講和委員間に徹底せる諒解ありたればこそ日本の主張が貫徹せしことを愛ふるに足らざるなり然らば何故に講和會議に於て

斯く紛擾を

惹起したるやと云ふに是れ歴代內閣の政策に禍されたるものにして責任當局者が能く我に禍心なきことを證明せる我が委員の努力は一成功なると敢々の要なし故に諒解のために交渉を取急ぐは理由なきことなるべく正式に云へば講和條約の批准を了り日獨間に於て實際的に利權の繼承を行ひたる後に於て支那と交渉するも未だ遲しとせざるなり又之を法律上の理由よりするも支那に於て果して何人が該問題の交渉委員たるべきや日本の要求即ち日支條約の規定に隨從せんか支那內地の國論は沸騰し

自己の立場

を危うくし陸宗輿、曹汝霖等の運命に逢ふべく若し支那國內の意見に從はんか該交渉は容易に解決せざるべし況んや支那國內紛亂其極に達しつゝある時に於てをや、交渉の性質よりするも暫く人心安定の時機を俟つを可とするなり、我邦の立場としても日支親善を欲する關係上、一日も早く山東還附を望まざるに非ざるも事情は以上の如きものあるを以て已むを得ざるなり然らば日支協約の明文及び我當局の聲明により山東還附は既定の事實なるも其の時期に於ては何時ぞや支那人は恐らく此の機の聲明を希望せんも山東還附は支那人が四箇條の條件を履行するや否やに於て決すべきものなり、即ち大正四年の日支協約に基く支那側の

義務の遂行

せらるべき時機が山東還附の時機なり、蓋し時機は我に非ずして寧ろ彼にあるなり、四箇條の內容は既に交換紙上に報道せられたる如く、第一膠州灣を全部開放し一商港たらしむること第二日本の指定する場所に專管居留地を設くると、第三共同居留地を設くると、第四獨逸の利權を全部日本に繼承せしむること等なるも第一の條件は支那に於ても觀念せる處なるべく、第二、第三は最も議論ある問題なるべし、第四に於ても鐵道、鑛山、營造物其他獨人の財産跡からざるを以て支那側に異論あるは明白なるべしと信ず（東京）

新借款團問題

神田大藏次官談

對支新借款團組織當時其主唱者より加入方を申し込み來りたるが借款團組織の主義に就ては異議なく無論進んで贊成すべきも細目に亘り協調すべき事項あり其項目は協議の上通知すべしと回答し置きたるが未だ細目に就ては何等具體的の成案もなければ又借款團側より細目の內容に就て照會もし來らず而して今回の借款問題に就ても英佛は無條件にて加入を申し込めるも日本は加入に對し議論二派に分れ居る模樣ありて甲は英佛と同じく無條件なるも乙は無條件などは國是にあらず條件が至當なり條件提出など狹義的にて世界的ならずと主張し滿蒙山東を除外する條件を提出して我主張を貫徹すべしと言ふ二說に對して何れを是とするかさへ未だ政府部內に於ては際つて問題となり居らざる位にて今此問題に關し最後の決定を與ふべき時期が切迫し居るやうに傳へらるゝも肝腎の米國代表者は支那を去つて目下歸國中なる程にて此問題は全く取急ぐ必要もなし而して政府としては目下其細目に付き慎重の策を研究中なり（東京）

滿洲經濟狀態

松岡博士談

滿鐵經濟顧問東大法學博士松岡均平氏は此程大連より門司に着せるが氏は語つて曰く

予は一個月滿洲各地の經濟狀態を視察したるが滿洲は企業すべき種の事業頗る有望なるものあり比較的低廉なる石炭と豐富なる用水を有する

奉天遼陽間は

實に將來東洋の一大工業地なるのみならず滿洲の工業中心たるべき地に適地なり滿洲は各種の原料豐富なれば隨つて有望なる事業多く硝子の如き最も有望なるが殊に硝子業は未だ着手せる者なく需要品は多く北九州の旭硝子輸入せられ居るが數度の船車連絡に因りて荷傷じ甚だしく其一割は破損するの狀態なれば同地に於て製造するを最も得策なりとす其製品は頗る精巧なるも目下支那家屋に於ける窓の油引紙の代用とするも其需要は實に莫大なりとす農業は比鮮人の移住するもの多く撫順附近の如き既に三千の

鮮人移住して

撫順の需要を充たすべき穀物を耕作し居れり勞銀の値上は時代の大勢とも云ふべく同地にても此傾向ありと雖も未だ內地の如くならず勞働者の生活が脅かさるる程度に至らず而して勞働者は漸次不足を告げ勞銀は從つて値上さるる傾向にあるが滿洲勞働者は內地人支那人朝鮮人の三種あり支那人朝鮮人の勞銀は高くこは云へ尙內地に比し低廉なり滿洲事業家の成否は一に勞働者の使役如何に由るものにして此等勞働者の研究は新しき一問題なりとす滿鐵は時代の要求として從來よりは積極的政策に出づべく期待さるゝ所なるが滿鐵が今後執るべき政策は會社が單に營利會社なりとすれば有利なる事業を企業すべけんも同社は我

大和民族の

植民地經營の急先鋒たるべきものなれば自ら其の方法も異ならざるを得ず予の見る所に依れば先づ鐵道枝線の敷設、撫順炭山の整理、鞍山站製鐵の完成、朝鮮鐵道經營方針の樹立等なりとす、就中鮮鐵の經營に就ては從來の關係を離れ如何にして經營すべきか攻究するが最大急務にして現に滿鐵にては同問題に就て研究中なりと云ふ（下關）

土耳其講和全權委員一行 （佛國の軍艦デモクラシー號に依り六月六日コンスタンチノープルを發し佛國に航海の途中同艦上にて撮影）

南鮮地價昂騰

米價未曾知らずの昂騰を續けつゝあるため南鮮地方の水田に近來地價益々昂騰の傾向あり殊に朝鮮人は米高と綿花高とにより中流階級の收入好調なるため其の所有地擴張を企つるもの多く又經濟上より言ふも朝鮮の水田は收穫物の價格に見て尙ほ買ひ得勘なるに鑑み內地人經營の大農場地方には內地人の土地買進みのみありて地價の騰調を來し居れるもの、現に最も騰貴に於て南鮮全羅北道の一等田は一反步三四百圓を唱ふるもの少なからず之れを數年前に比し約三倍乃至四倍を來し居れり尙ほ內地良田一千圓を超し居るものあり重質より見て朝鮮水田も一等石百圓位の取引は遠からず見得らるに至らんやとも云ふ

北鮮土地注目

北鮮地方は從來交通不便等のため開拓され騰らなりしも北鮮鐵道の工事進捗と內地資本家の富源注目により朝鮮森林鐵道北拓林鐵等の施設に…

鮮滿片々

暑氣と農作物

間島本年の暑氣は殆ど未曾有のことで室內は百九十度に上り夜間尙九十度を降らない加ふるに旱天の連續なり目下の模樣では作物の被害多き見込（間島）

裡里の特設電話の架設

全北裡里に於ける市內電話は從來急設を要する事情あり度々其筋に架設を請願しても其運びに至らず迷惑を感じて居たが今回特設ならば急速架設する內意ある由目下郵便局にて加入者募集中で近く締切り第一回の架設をする筈である（裡里）

咸南の米種改良

咸鏡南道の農産物就中米は道當局の指導宜敷を得て品種の改良に依り內地米に比し遜色なき迄に至つた又昨年來米高に鑑み水田經營者も少からず近く各郡に亘りて水利組合の續出を見るべしと云ふ（咸興）

に許可され朝鮮工業會社（資本金一千萬圓）ツルチユツク釀造會社の如き遠からず計畫さるべき機運にあるより近時一般の北鮮注目は漸く繁き模樣あり殊に咸南の咸興は森林事業の出場に朝鮮工業の本社所在地たる機構へより同地の將來有望を見込みし人士の土地注目者少からず近時著しく同地の土地熱を煽りたりとのことなるが清津、會寧、北青等の要地各地の地價が漸騰する如く往日各多き模樣なりと

各地在米調査

七月末日現在に於ける各地米穀檢査所より總督府に報告せる在米調査左の如し▲群山三萬五千五百石▲木浦一萬五千七百八十六石▲沙里院一千八百石▲鎭南浦五萬七千石 之を前回の調査即ち七月二十日現在に比すれば群山は三千三百石木浦は五千五百三十七石鎭南浦は一萬八千石の減少にして沙里院は一百石の增加なり

東拓米の積出

東洋拓殖會社の手にて買集め中なりし同社所有米約二萬石は移出終了せしにつき政府の旨を受け三日釜山並に木浦より內地に積出したり以上を以て東拓所有米は全部の處分を了したる形なりと

先物三圓臺 仁川期米猛騰

仁川期米は四日後場は依然騰勢なるため硬派の買煽りと軟派の踏返りに相場は狂騰的に騰進を續け先物高値四十三圓廿三錢の高値を現はし十八錢と打止めたるが先物の四十三圓臺は取引所初まつて以來の相場にて數日前の高値も九十錢臺なりしが僅か一瞬に正米も緊縮り

棉作組合の減少

全羅南道管內棉作組合は此數二百十二組合であつたが事務の簡捷經費節約の爲め今回各郡一組合計二十一組合に改めた將來は此を同業組合に變更する筈である（光州）

洛東江の堆洲

慶尙南道洛東江の下流で金海の沿岸方面には河流の變化に伴なひ數十町步の堆洲を生じてゐる此堆洲は年々泥砂の去來に依りて自然と地味肥沃である勞久數く農業家の囑目して居た所であるが今回其筋にても吏員を派して實地測量中である其の結果に依つては水田又は耕地として利用されることになるであらう（釜山）

新工場基礎工事

大日本製糖會社平壤工場の建設工事は近日同地に於て入札に附する筈で既に近東京より伊吹理事建設課長西部氏及び澤上工務部長が相前後して來壤の筈である依りて本工場基礎工事全部は本年內に竣工の豫定である（平壤）

麥酒需要良好

今夏は近年稀なる暑熱の爲め麥酒、サイダー等の清涼飲料の賣行良好にして殊に麥酒は著しく値上げをなしたるにも拘らず殆んど品切の所なく却て前年に比し一二割方賣行增加の傾向あり各醸造會社にては滿鮮共に本年度の需要を見越して大阪大々的販賣店に配給を了りたるに係り既に到りて更に追加注文を接受せる向多しと

補助憲兵歸還

補助憲兵第三中隊將校齋藤大尉以下十六名は內地歸還の途次三日下關着滿洲より入阪二日旅館に休憩し午後七時五十分發列車にて出發す

株式公募

ツルチユク 資本金二百萬圓を以て大阪に本社を置き北鮮咸鏡のツルチユクよりツルチユク酒を釀造販賣せんとする株式會社の發起は四日より開始の豫定なりしも東京新聞休刊等の事情により一日を延期し五日より鮮滿銀行四三十銀行の三行に申込を取扱ふ由當市にても前有利のものにつき注目を惹くに至れりと

東洋物産募株

資本金二百萬圓にて內外物産輸移出入貿易及委託販賣を目的とせる東洋物産株式會社にては其創立事務所を京城瑞麟洞に置き朝鮮商業銀行本店及び鮮內同行支店を申込及拂込取扱所として株式募集中にて申込期日は八月十五日なり發起人は金潤晶、韓相龍、閔泳徽、張斗鉉、白完爀、金東植、金得洙、金潤秀等の諸氏にて贊成人は京仁開城水原各地有力鮮人を網羅し居り朝鮮人の商事會社としては有數の資本を擁する會社なり

平壤手形交換狀況

七月中平壤に於ける手形交換狀況は交換枚數一萬三百餘枚交換金額五百十萬四千餘圓で本年一月より累計は交換枚數六萬一千餘枚金額二千五百二十三萬七千餘圓に上る（平壤）

南浦大連航路 再開

南浦大連間の航路は商取引上今日至極不足の結果中絕し居たるに於て最も必要を感じて居るので過般馬場會頭は出城の砌同地間に共益社を創立せしめた共益社を訪ひ市民の要求を陳した所同社でも其意見を快諾し本月中旬より月五回の定期航路とし本年結氷期迄開航一般貨物の運送をなす事に成つた（南浦）

大連燐寸の成立

三井物産及び日本燐寸を中心として計畫されて居た大連燐寸會社は其後順調の進捗を爲し資本金五十萬圓四分一拂込となし發起人及び贊成人にて全部引受け濟みとなり二日迄に拂込を終了した（大連）

工作創立總會

龍山工作株式會社 設立許可の指令ありたる龍山工作株式會社にては八月一日午後四時より龍山松島に於て創立總會開會、取締役の選擧定款變更等の事項を決議し午後八時散會したる重役には左の諸氏當選▲取締役社長執行猪太郎▲常務取締役山崎新田川常次郎、松武八、松本勝太郎▲監査役石原磯次郎、荒井初太郎

◎京城府民の事務所內定 京城府民の發起に係る京城…事務所は…に內定せりと

暗黑の東京より申上候

八月一日 東京支局 白蟻

◇暗黑の東京より申上候。目下十四の新聞社の職工が賃銀値上の要求に對し應諾し能はざるの故を以て八月一日より一齊に休刊するの擧に出で申候。是れ我國新聞界未曾有の椿事にして國民生活上の悲しむ可き記念の一たるを失はず。解決の途見ゆる迄新聞紙を通じて爲されたる一切の知識の供給、社會的制裁の作用は茲に停止せられ、帝都は商業の沈滯、隱れたる罪惡の橫行により幾多の損害を負擔せざるを得ざる可く文明生活の汚辱と稱して可也。

◆是れより先き、革新會は最低收入を月七十圓とする事、勞働時間を八時間とする事の二要求を具し七月三十日先づ萬朝報、讀賣新聞の兩社に實行を要求して拒絕せられ、卅一日正午時事新報に要求して拒絕せられ、午後二時に至り各新聞社側代表との交渉捗々しからざるを聞知するや各社工場は直ちに拍手の聲と共に一齊に作業を停止するに至れるものにて候。是れに對し各新聞社側は罷工と同時に雇傭關係の斷絕せるものと看做し無期休刊の已むなきを宣明致し候。

◆新聞社側の計算によれば職工は昨年の今日に比し平均九割の增給を得つゝあり、而して今、更に事實上六割乃至十割の增給を要求す、是れ經營者として負擔に耐うる所以に非ずとするものにて候。職工側要求の根據が生活費の計算より發足せずして單に多々益々取るを以て能事とする態度より出でたる利己的の要求をなしつゝありとし、彼等の要求を醞釀したる…

◆勞働者の同盟罷工を認容せば資本家の工場閉鎖をも亦認容せざる可からず、かくの如くして得るところは產業の破壞のみ。米國の資本家が頻發する同盟罷工と賃銀値上問題のため事業經營が採算上不可能なるを知り資本家たるの地位を棄て、銀行預金により徒食せんとする傾向ありとは斷著なる事實にまさるの說、產業は遂に資本家の手を離れて國家の經營に歸し、國家社會主義の實現を見んとするは是れ英米資本家が當面しつゝある活問題にして、而も英國に於ける鐵道、船舶、運輸業者の三角同盟の威力を以てしても、ヘンダーソン氏の如きすら、罷工の直接行動に出づるに贊意を表せざるに非ずや。是れ一步を誤れば國家組織、社會組織を破壞し、而して個人の生活に於ても得るところ頗る疑問なるを知れば也。

◆蓋し、罷工の獲するところは生產能率の減退、生產費の增加、次いで來るものは物價の騰貴のみ。畢竟勞務者が罷工によりて得るところは消費者としての自己の負擔の增加に非ずや。自家の投ぜる火粉は遂に自家頭上に落下せんのみ。

◆今や我國家、國運を呪咀するの手は、內外苟くも手を發…

各地最高溫度

四日午後二時測定

木浦	八十五度一	降雨
晋州	八十八度	東北風
大田	七十三度	雨模樣
鳥致院	八十二度	
平壤	九十度	
清津	七十九度六	曇天
奉天	八十九度六	（三日）
群山	九十三度	晴天
公州	八十四度	
馬山	八十八度九	
清州	八十四度	の曇 東北風
元山	七十七度四	降雨
瓦房店	九十五度四	昨年今日八十五度八
春川	七十九度一	東北風
大邱	八十四度四	午前少雨 午後晴天
		前夜來降雨ありしも午後に至り晴天
大連	九十五度	

電報不著

內地よりの電報は京線故障の爲め本紙締切り迄に著せず爾後著の分は夕刊に掲載すべし

人事消息

▲大野軍參謀長 四日朝五時四十分著列車にて來釜東萊に赴く（釜山特電）

▲池田商銀營業課長 內地旅行中の所兩三日前歸城

▲西脇健治氏（東京西脇銀行頭取）四日夜入城天眞樓へ

▲篠田治策氏（平安北道第一部長）四日夜浦鹽行の途次入城不知火へ

▲島本愛之助氏（東京外國語學校教授）四日夜入城不知火へ

▲安藤京管運輸課長 大連本社へ出張中なりしところ四日午後七時龍山著歸任

烏瞰錄

陪審制度に就ては日本でも大分議論もある樣だが先頃歐米視察から歸つた某氏の談の模樣を聞くに頗る振つて居る▲某氏が米國へ行つた時或處では公園に天幕を張つて急造の裁判所に宛て公會して居た其の理由は流行の西班牙風邪が猖獗だから裁判所で公會すると病毒の侵感を恐るるからだと云ふ這に米國流だが▲某事件が又振つて居て勞働者の妻君が夫に對する離婚の訴訟であつた其の離婚申出の理由は夫は何時も足を洗はず泥だらけの儘寢るので不潔極まるだから妾は斷ると云ふ夫には感想を訊した所と云ふのである▲其處で裁判官は夫に不心得を誡めて何故足を洗はぬかと問ふと▲イヤ實際勞働で疲勞しきつて歸るから其樣な勇氣も何も出なくなると答た▲判事は更に妻君に對して何故にお前は夫の足を洗つてやらないか若し夫れが不可なら之から夫の歸る度に必ず湯を取つてやれ▲此の裁判の申渡しは其れ迄お前は必ず其れを實行せよと命じた▲處が實行の結果が好かつたと見えて申渡し日以前に此の訴訟は取り下げられた▲其から又行つた時裁判所へ行くと折柄一人の巡査が犯人を捕へて來た處であつた陪審官は實業家や商業家などで成つて居るから法律などは除り知らぬ▲何う云ふ裁判をするか眺めて居ると陪審官は犯人を見て居たがフト犯人が頭部に繃帶して居る事に氣が付いて▲お前は何うして負傷したかと問ふと▲すると犯人は捕へらるゝ時に巡査に撲られましたと答へた▲判官は首肯つゝよし處罰は二度とない筈だお前の犯罪に對しては既に巡査から處罰せられて居るから最早處罰の必要はないで直ちに放免したとは大岡流だ歐米裁判界に流行して居るものと見ゆる▲之が日本だつたら一寸議論だらうに

貿易振興計畫 …一を遂げんとせば從來の組織にて…の件を強調したるに異議なく…附金を募集し基金を設けて…

矯正院の新…　…省に追送…

小切手紛失廣告

一番號 △○三六七八　一金額 五萬圓　一日付 大正八年八月四日　一振出人 株式會社朝鮮商業銀行

右紛失ノ旨屆出有之當行ニ於テ支拂不申候也

大正八年八月四日　朝鮮銀行

最新刊

書名	著者	定價	送料
法華要義	清水龍山著	定價一圓五十錢	送料十八錢
新思潮選	玄文社	一、六〇	〇八
叢系賜	小杉天外	二、三〇	一二
帷正成勢	增鴫岡	一、四〇	〇八
鷗羅の倫敦	稲垣勝治	二、八〇	一二
反內文集	涙六	一、四〇	〇六
工場と勞働	佐野完己著	定價三圓四十錢	送料一八錢
闡明三世相	森竅凡	一、八〇	〇六
最新道德論	浮溪大明	三、五〇	一七
日本刑法論上總論		五、五〇	二七
寄國の愛者と人	山本房子	六五	〇六
小せんと十八番	柳家	六五	〇六
歌時計	竹久夢二著	定價一圓三十錢	送料八錢
路傍の花	河井醉茗	一、〇〇	〇八
褐色十八番		六五	〇四

大阪屋號　京城本町一丁目　電話六四番 一〇八六番　振替京城二五七三番

角形石鹼元祖　浦本工場　京城　電話二弐九四番　振替二三九番

京日案內　普通一回前金七十錢　申込後中途掲載中止は料金不返戻　六回以上の申込は特に割引の事　照會は返信附に非ざれば回答せず　▲御報參上▲本町二丁目▲時計商　古本熱心高價買入　是非御試買を乞　電話三一九五番

職雇入度し　花アラレ 煎餅　滿洲公主嶺　花園町　椎田商店

電話讓物アリ（番號八六番）御入用ノ方ハ電話二八八二番へ

作男入用　本人直接來談　果樹栽培に經驗ある夫婦者　仁川新町北浦農園

女中入用　高給雇入度　家族は三人　京城長谷川町 東洋拓殖社宅西側通路　電話七一六番　本倉

內勤社員　…能く適當なる者を求む　京城鍾路一丁目　橫濱火災保險會社出張所

年金恩給　御利用前引無利息前貸　京城永樂町二丁目　西本願寺前角　江州屋本店

小使募集　內地人小使三名　鮮人小使二名　希望者ハ午前九時ヨリ午後五時迄本人來談アレ京城府內ニ確實ナル保證人ヲ要ス　京城旭町一丁目　大日本麥酒株式會社京城出張所

電話讓受タシ　希望の方は電話三〇六五番へ照會あれ

醫師被雇たし　詳細は左記へ御申越下されたし　京城南大門通參丁目　電話一弐九一番　明時堂時計舖

資本金 六百萬圓　積立金操越金 百貳拾五萬圓　株式會社 十八銀行京城支店　京城府南大門通　振替貯金口座京城　電話四〇一

同　新龍山支店

同　龍山出張所　京城府元町二丁目

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱ヒ又京城支店及龍山出張所ハ株式會社崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

長壽健康の家庭は圓滿也

蔘精葡萄酒　發賣本舗 ビワコ屋

◎精力忽ち旺盛◎容色美の復活◎

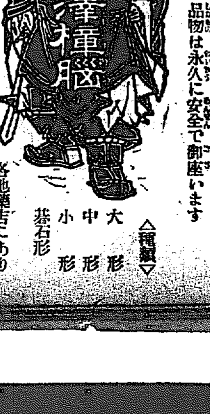
蠶種　優良秋蠶種白龍　定價壹枚金六拾五錢　御注文次第隨時出庫　郵便局なき地方は郵便切手にて御送付を乞ふ

蠶具　秋蠶飼育用、蠶種製造用、鏡檢用、製絲用、各種　定價表御申込次第進呈

繭絲　精繭、玉繭、出殼繭、生絲、玉繭、屑物、　賣買共に御相談に應ず

龍山驛前　㊀東亞蠶絲會社　振替口座京城五二九番

土用



土用中はお衣裳お道具の蟲干に最も適當な時季であります、お忘れなくお手入れの上藤澤印藤澤樟腦をお用ゐあれば御品物は永久に安全で御座います

◁種類▷ 大形 中形 小形 碁石形　各地藥店にあり

日鮮人　文官普通 判任見習 雇員巡査　試驗問題集　法制研究會編　發行所 京城本町 ウツボヤ

▣菊半形紙數二百二十頁◆定價金五十錢◆送料四錢

本書は朝鮮に於ける日鮮人の各官廳の應試者の爲めに大正元年以降最近に至る迄の前記登用試驗問題を蒐集し多數の應試志望者をして試驗の概況及程度を知らしめ必勝の幸福を與へんと欲して編纂せるもの應試者諸氏の此書を通讀して其適否を研究せらるれば得る所尠少にあらざるべしと信ず

賣捌元 京城大平通 振替京城三〇〇番 京城日報代理部

小學生體育問題

不都合極まる驅足

缺陷多き學校體育の一例　個性に適應した方法を採れ

前田憲兵大佐談

小學生の體育問題として我輩は常に斯んなことを考へて居る。第一に現在の小學校で施して居る體育には甚だしい缺陷を認めないわけには行かない。と云ふのは體操の如き遊戯の如きすべての體育が

餘に劃一的 であつて生徒各個の特質の強弱、體格の優劣を等閑視する傾向がある。例を引けば驅足の如きは甚だ不都合な約束の下に實行されて居る。即ち普通は右翼を先頭として驅足を始める。ところが右翼は體格に於て優れたもの、身長の高いもの、年が多いものと云ふ順であつて左翼後尾になるほど小さくて纖弱い生徒が多いそれを先頭から走らせるから後尾の者はそれに追從すべく

二倍も三倍 もの努力を拂はねばならぬ從つて疲勞の度も甚だしく身體を損する事も多い。殊に炎暑や寒天の下に在つて此の式の驅足を強ひられる時後尾の生徒は一層の苦痛を感ずる。軍隊なんか强壯の青年を嚴しく訓練を加へた者でさへも驅足の先頭と後尾は其勞力と疲勞の差は非常に不均衡を免れない。まし―幼弱の小學生に於ておやである。だから我輩の所論としては驅足の如きは逆に無論

左翼を先頭 とすべきである。虛弱の生徒に對しては充分の戒を加へて過激な運動をさせないことを望む。何故と云ふに小學時代には身體の抵抗力に乏しいから無理と云ふことは絶對に止さなければ取返しのつかぬ不幸を招くことがある。第二に尚武的精神の涵養と云ふことが近來盛んに唱導され學校側でも此方針を採つて居るのは寔に結構な事に違ひない。然し乍ら

尚武の精神 も、元氣の涵養も可成りに考へもので、小學生に對して青年同樣な無理な方法を講じて元氣を强るのは思はざるの甚だしいものである例へば寒天に足袋を穿かないのは元氣だとか、凍傷を起して居ても手袋を嵌めないことを奬勵するとか、風邪を引いてもシツプをさせないとかは子供に對してあまりに同情のない仕打である。軍隊などでも部下に傷病者を出すことは上官の

大なる不名譽 として居る位だから小學生なぞには一層の保護を加へ傷病を事前に防がなくてはいけない。人或は我輩の言を以てあまりに要心深いと云ふかも知れないが子供なんかは元氣を强らなくとも自然に元氣は發つて行くものだ。何も傷病を押して元氣を發ふまでに危險な方法を採らなくともいゝ。第三に遊戯に對しては教師は遊戯の性質に依つて學生を危險に陷らしめないやうに充分の研究と

保護の方法 を講ずることである。相撲で腕を折つたとか氷滑りで頭を打つたとかで一生不具に終つたり或は死者を出したりするのは許すべからざる事である。生徒全體の體育の爲めに多少の犧牲者を出すのは止むを得ないではないかと云ふ人があるかも知れないがそれは甚だ謬論であつて犧牲者を出さずに體育の目的を徹底せしめねばいけない。第四には出勤を奬勵して賞を授與するなんかに至つては

馬鹿の骨頂 と云はねばならぬ、何故と云ふにその賞に釣られて少々の病氣は押して登校したり或は病氣を隱して出席したりして意外な惡結果を來すことが多い。殊に出缺の成績を以て學科の成績と混同して生徒及び父兄に通達するに至つては言語同斷である。要するに出勤を無闇に奬勵するのは既に時代遲れであつて今頃の小供に學校を厭がるものが殆ど無い今日に於て斯んな方法を講じて居るのは學界

一種の恥辱 であり且つ有害無益の事と思ふ。兎に角小學生の體育は今日の十把一束の方法から一歩を進めて個性に適應した方法を採らねばならぬ

通話時間と職業別

官廳が一番長い運送店料理屋は短い、男女間の通話は何うか

最近內地の某局に於て職業別に依り加入者一度の平均通話時間を調査したところ左の如き成績を得た

職業別	平均通話時間	職業別	平均通話時間
藥商	四八秒	材木商	五一秒
料理業	五五秒	仲買業	五九秒
運送業	六三秒	組合	六四秒
辯護士	六六秒	新聞社	七五秒
醫師	七五秒	[illegible]座敷	七八秒
呉服商	七九秒	酒商	七九秒
乾物商	八〇秒	[illegible]業	八二秒
織物業	八六秒	旅人宿	八六秒
教師	八九秒	[illegible]商	九〇秒
會社員	九〇秒	學校	九六秒
劇場	九七秒	糸商	九八秒
染物業	一〇〇秒	金物商	一〇〇秒
社寺	一〇五秒	銀行	一〇七秒
會社	一〇八秒	織業	一〇八秒
菓子商	一一二秒	官公署	一一四秒
米穀商	一二六秒	建築業	一二七秒
薪炭商	一三〇秒	官公吏	一六二秒
平均	八七秒		

是れ何れの地にても同樣であると云ふことは能はざるも官公署に於て比較的長時分を要する理由は給仕等の取次に時間を要するが爲めなるべく銀行會社等に於ては比較的に長時間を要するも亦同一の理由であらう料理店運送業者の如きは言語を使用すること頻繁なるのみならず其用向きの如き簡單なるもの多きが爲め短時間で濟むらしい又右の局にて男子と男子、男子と女子の通話平均時間を調査したところ

男と男…………九一秒

女と女…………九三秒

男と女…………七五秒

の成績を得たと云ふ面白き調査であるが朝鮮では如何なる成績を得るか殘念ながら未だ斯の如き調査がない

喜雨臻る

農民愁眉を開く

大田地方 四日も前日に繼き降雨あり一般農民愁眉を開き歡喜し居れり(大田電報)

晉州地方 三日以來豪雨にて南江增水一丈餘に達し馬晉間自動車道路破損の爲め當分開通の見込なし但農作物には甚だしき損害なき模樣なり(晉州特電)

馬山地方 三日朝來風雨烈しく夜に入り猛烈を極めたるが四日午前十時に至り止みたり(馬山特電)

西伯利紀行

第三信　浦鹽へ(中)

一高旅行班　尾間忠雄

第二日 五時に眼が醒めた。早速洗面道具を以て甲板に至る。氣持がよい。昨夜あまり蠅が顏や頭に止まつたので氣持が惡くて寢られなかつたせいか少し頭が重い。全く此の昆蟲には恐れ入る。誰れか「蠅病」とかつたこしやれる。朝の內は少し曇つてゐたが十時頃から晴れた。甲板では輪投げが盛んにはやる。正午に於ける本船の位置は左の通り。北緯三十八度四十五分。東經百三十四度十八分。敦賀より二百四海里浦鹽まで二百八十一海里。天候晴、北東の輕風、海上軟波、晴雨計二十九、八十四、氣溫七十一。船がそろ〳〵嫌になつた。一等室や上甲板後甲板に大威張で出入する。船員等は大いに迷惑したに違ひない。夜は先生方がせんべいを寄附されたのでまた大いにコンパをやつて騷ぐ。おまけに四十名の名前は殆んどもう記憶してしまつた。

第三日 今日も船は日本海の眞唯中を快走してゐる。昨夜は割合によく眠れたので少し氣持がよくなつた。今日は昨日よりも一層空が曇つてパラ〳〵雨さへ降つてゐる。おまけに風が强いので波が高い。前二日に比すると海上が可成り荒れるのだ。名前は云はぬが數人の人々は盛んに船暈學(星雲と通す)の研究に耽つてゐる。されど皆小間物屋を開店するに至らなかつたのは幸ひであつた。甲板では元氣な連中が昨日通り輪投げをやつて遊んでゐる。所が少し寒氣、肌へ侵すので何れも暫時にして船室に退却する。正午に於ける本船位置は北緯四十二度三十四分。東經百三十二度十二分。敦賀より四百五十七浬。浦鹽に至る三十八浬。天候陰、輕風。海上軟波。晴雨計二十九、九十四。氣溫六十二。午後四時頃浦鹽の豫定なり

京城の夏　甜瓜賣り

三萬圓の煙

關東廳の阿片取締

關東廳にては近來阿片密喫者の漸減方針を布くと共に州內に出入する阿片密送者に對し嚴罰主義を取る事となり其實行を公表せるが爲め大連警務課にて其後沒收したる阿片約三十貫價格三萬圓

露人生活難に泣く

浦鹽では商賣出來ぬ

最近浦鹽總領事館より某所に達したる報告に曰く、當地に於ける露貨の暴落甚しく其止まる處を知らざる有樣にて七月二十四日政府札にて買ひ三千六百留を稱へ居る狀況にて松田銀行にては買四千留賣四千二百留を稱へ居る狀況にて市中の日本人商人も實際には主として出征軍人の用達をなし居るに過ぎず正金には一層下値を以て出合を見ることに努め居れるが右相場にて取引をなするに於ては損失を重ぬる一方に付露貨の下落の爲め露人は生活難を訴へ一方露人商人は商賣も出來ず局面を一變せしむるの外なき有樣にて物價騰貴し生活難を訴へざるものなく斯かる狀態を持續するに於ては事態憂慮すべきものあるべしと云々

專ら西海岸

に於ける

朝鮮の漁業地點にして鎭南浦、群山、木浦、仁川、岩浦、釜山の六箇所に實施する方針なりと又陸上に於ては必要に應じ新義州、鎭南浦、京義線及び京釜線の主なる驛に於て檢疫する方針なるが今後に實行するや否やは平安南北道方面に於ける實地調査の結果決定する考へなり

總長の告諭

大正五年虎疫流行の際は朝鮮內に於て二千六十餘名の罹病者千二百餘名の死亡者六百餘名の菌保有者を出したり當年に於ける流行は內地より輸入され殊に漁船によりて傳播したる周知の事實なるを以て本年も一層の警戒を要す

漁船檢疫を

最も嚴重に地方に於て實施すべく朝鮮內に蔓延の兆あるに於ては直ちに豫定計畫に依りて殆ど完了し居れり因みに虎疫發生せば一人患者に對し平均約二十萬圓の經費を要し大正五年には約二十萬圓の經費を要したる次第なるを以て該病に罹らんか本人は勿論朝鮮全般に國家の被る損害は甚大なるを以て當局に於ては防疫上

大努力を以

て萬全を期すべきを以て此際一般に於ても總長の告諭に鑑みて各自注意せられん事を希望して止まざる次第なり

防疫準備整ふ

營口、奉天を流行地と認め取敢へず國境檢疫開始

總監部衞生課長　板東警視談

支那及び南支那に發生せる虎疫は其後倍々蔓延し營口より更に奉天に飛び接續地たる朝鮮は大いに警戒を要する事となれるが板東衞生課長は當局の防疫方針に就き語つて曰く

虎列拉豫防 に關する衞生當局としての方針並に防疫計畫其他に就いては既に新聞にも發表され又總長の告諭に依りて大要を盡し居れる次第なるが其後營口に發生し更に奉天に侵入し同地にては客月下旬來日に三四十名の死亡患者を出しつゝある狀態にして實に憂慮に堪へざるものあり

此際朝鮮に 於ては已に發表せし如く第一期、支那各地、山東省附近又は內地各地に流行の場合、第二期、朝鮮內に流行の場合、第三期、管轄內に流行の場合の三樣に防疫方針を定め

狼、十名を殺傷

平北慈城の椿事

此程平北慈城郡慈城面花田洞に突然一頭の狼現はれ金鳳…

虎疫流行地と指定

浦鹽港及其他主要の港浦に於て出入船舶の檢疫及國境停車場に於ける汽車檢疫を實施するに至る可し浦鹽港檢疫所に於ては急報に接し所長以下多數の醫員出動し式に停船を命じて乘客乘員の檢疫を實行し患者又は保菌者を發見するに至れば直ちに隔離消毒を行ふ等萬全を期しつゝあり

鰐を捕へて居れり取敢ず必要に依り燒却すべく命じ四日午後一時以て燒却すべしとて先づ第一期の計畫を實施するに準備を整へ居れり即ち燒却すべき阿片燒却は是れ關東州に於ける阿片燒却は是れ最初なり(大連特電)

虎列拉彙報

新市街に侵入　支那人一名死亡

虎列拉は奉天城內より新市街に侵入し支那人一名死亡したるを以て全市民の憂慮する所となれり終に之を射殺したりと(平壤)

別報 二日警務總監部着電に依れば七月二十七日來奉天城內に虎列拉發生し二十七日三十人、二十八日三十二名(內朝鮮人一名)二十九日三十名(內日本人一名)四十六名死亡し其內四名に付細菌檢査の結果何れも眞性と確定し日下倍々蔓延の兆あり(奉天電報)

福州の慘狀

森福州總領事の報告に依れば同地に於ける虎疫の慘害は實に戰慄に堪へざるものあり即ち六月中旬頃より日射病に罹り死亡する者數多ある旨傳へられたるも右は全く眞正虎列拉なること確められたるが病勢頗る猖獗を極め既に福州城內及び南臺に蔓延して各方面とも患者の發生を見ざるは無く市民一般著しく恐怖心に驅られ附近村落に避難する者多數に上れり而して其後の病況は日一日不良險惡に陷り本病に罹り路上に斃死する者連日十數名を下らず尚ほ患者數に就ては據る可き統計無きを以て精數を知り難きも新聞社が棺製造人に就て調査せる所を聞くに絞經以來の死亡數優に四千五百名に達すると云へば實際の死亡者數は是より遙に多數なりと見るを得べく尚ほ七月に入りては臨州城內各兵營及び監獄內にも傳播し…

慶應軍來る

安東の野球戰

慶應義塾野球選手一行は四日午前九時五十分着列車にて安東に來着し安東野球選手の出迎へを受け午後三時より小學校グラウンドに於て試合を爲す筈なりしも都合に依り中止し五日正午より同處にて試合をなすことゝなれり(安東特電)

忠魂碑建設

成南新浦

咸南新浦港有志發起となり日露戰爭當時敵艦に擊沈されたる金州丸殉難者の忠魂碑を建設し忠烈悲壯なる殉國の英魂を弔ひ併せて後世に傳へて其義勇奉公の大精神を振興の資に供すべく目下寄附金募集中なるが要項左の如し

▲建設豫算額金五千圓▲建設地新浦公園內高地▲竣工期大正九年四月末日▲一人應募金額は多寡を問はず▲應募締切期限大正八年十月末日▲應募金領收證は新聞廣告を以て之に代ふ

夫殺し處刑

慶北金泉郡牙川面呼鳴洞朴順任の妻文福(二二)は昨年十一月卅日兩親に強いて勸められ嫌々ながら現在の夫朴と結婚し爾來同棲し居たるものなるが自分は未だ幼少にて身體の熟せざるより夫を嫌ひ果ては一層夫を殺し自分も自殺して此苦痛を遁れんものと決心し去る六月二十六日夜十時頃夫の熟睡せるを窺ひ市著の紐にて夫の頸を絞め殺さんとしたるも目的を果さず大邱地方法院にて公判開廷審理の末殺人未遂として懲役二年に處せられたり

凝りすまの惡事

原籍福岡縣小倉市紺屋町日下元山幸十八番地居住末廣豐吉(二〇)は詐欺竊盜罪に依り永登浦監獄に服役し漸く先月十三日出獄し…

野球コーチ(中)

二、投手に就て

慶應野球部　腰本監督談

投手は全軍の首腦であるから研究は周密で且つ詳細でなければならぬ球は三を不投げる時は普通捕指され球に投付けるの必要ですから此際あるから捕球等で受取る時から種々の指の癖がつかけるのが必要です次に

球の縫目

を利用する事即ち此縫目に指先を當て、投げると球が迅く强くなり又捻がかゝるから騷球も出易いものです騷球アウトカーブは左から捻りドロップは上から捻ると云つた具合で球の捻り方で騷球の種類が異なるのですが之は一々說明しても急に會得は出來るものではありません現に慶應の小野投手なども初めは騷球は全然出ませんでしたが一箇年の練習で今日の程度に進んだのですよく投手は球のスピードばかり練習でする傾きがありますが之は大きな誤りで投手として球が自由に扱はる樣自分の

思ふ所へ

投げ得ると云ふ事が第一義ですから捕手との合圖で捕手のミツトのある所へ投げる事が練習すべきであり又投手としてプレートを踏む場合プレートの中央から投げるか左右から投げるかは各人の癖で一概には言へぬがアウトカーブは右端から出ると大きく見えるにインシユウトの場合は左端がよい次に打者の姿勢で其打者の得意不得意が分るものであるから投手は之を見込む事が何より必要です畢竟此打者は低い球が得意だとか云ふ所謂

打者に對

する研究です例へば浦鐵の林田君の如き姿勢にある打者は遠い球を能く打つものであるから此場合は近い球で攻めると云つたやうな戰法を用ひるが好いのです

游泳中溺死

去二十九日午前十一時頃游泳新岩洞憲兵隊在所前海岸小學校水泳場にて游泳中なりし日鮮人少年十數名の中寶町八島國夫(一二)同町魚市場主任田保和市氏令息田保隆利(一二)の三名が波浪に浚はれ浮きつ沈みつして溺死に瀕せる處を折柄海濱に遊び居たる新岩洞金重傳(一一)彌生町野尻寶(一一)の兩少年が發見し直ちに海中に飛び込みて救助に從事し田保は八島國夫を野尻寶は中島靜夫を陸上に引き揚げたるも勝利のみは海岸より約十間許り沖に出で件の場所は水深く波高くして前記二名の力及ばず終に溺死を遂げたりと(淸津)

避暑地投票

第十三回發表

票數	地名
七百六十七票	釋王寺
六百四十四票	水安堡
五百廿一票	元山
三百五十六票	正方山(黃海)
三百三票	水原
二百九十三票	儒城
百五十一票	馬山
百二票	海雲臺
九十五票	東萊
八十二票	仁川
八十一票	冠嶽山
六十九票	寧邊
五十三票	金剛山

(五十票以下)狸里、扶餘、溫陽、統營、內藏山、俗離山、釜山、劍拂浪、公州、光州、木浦、平壤、逍遙山、九味浦、夢金浦、密陽、松島、南原、淸津、全州、慶北周王山、淸道、藥水灘、開城、摩天山、平康、古群山、金山郡五山里公園、鷄龍山、非邑七寳山、同春灘、咸北朱乙

農家の副業　秋期播苗代賣表申込次第無代進呈　東京府中野町芳華園株式會社

リウマチス其他神經痛　カタノコリ　一瓶五十錢　廿錢　五十錢　東京日本橋區　東京製藥社　全國到る所の藥店にあり

若き男女の必讀書出づ(最近刊)　生殖器學全書　洋裝美本七百餘頁、價金圓五拾錢　目下割引送共貳圓八拾錢　男女の愛はこれ天の與へし人生の幸福なるも、從來これを秘密にして人に語るを避く、されば若き男女はこれに關して人に問ふ事能はず知らず〳〵不衞生に陷り、又は人生快樂の滿足を知らずに不幸一生を終る者少からず、されば昔は嫁入道具の一として本書の如きものを必要とせしも偶然に非ざるなり。斯道大家ドクトル一の我社の熱望を入れ本書を著述さる、內容の豐富、文章の簡明、加入の密書皆よく細く人をして悉く滿足せしむ。內容の豐美は以て出版界近來の誇りたるべし。密封小包送本(暗號セキ一冊送れ)ハガキにて申越次第代金引換にて直ちに送本す)要行規ぶが知れ七版將に切んとす、特に目下特別割引中なれば此際至急御注文あれ　發行所　東京神田三崎町二ノ一〇　振替東京二八〇二〇番　メイル、タイムス社

皮より強い理想的の　專賣　柳織トランク　其他旅行用具一切　魔法瓶及中瓶取替　京城本町電話五四二番　高木旅行用具店

金網入硝子　縞板硝子　雪板硝子　朝鮮一手販賣店　協同組商業部　京城南米倉町電話三二二番

眼科專門　京城明治町二丁目五十六番地(宇治屋茶舖横入ル)　荻原眼科醫院　荻原長藏　入院隨意　(電)一三六七番

熊平洋家具は優秀との賞讚を受く　京城　熊平支店　電話長三六二四番　振替京城一二二五番

內科　小兒科　チアテルミー科　入院隨意　京城府明治町二丁目(本町江戶川橫より入る)　電話二七八番　中島醫院　院主　中島貞信

大阪商船出帆　大阪行　大連、天津行　大連、浦鹽行　七月　上海、芝罘、大連　京城內同支店電話

朝鮮のにせ物　にせものあり御注意を乞ふ　淸田ドラッグ　ゲッラーゲ　有田ドラッグ

りん病　はいどく　百圓　大阪市　有田

京城　本町二丁目　熊平商店

みだれ咲き

第百八回　島山碧波作　森田久畫

初江夫人の隠れ家を訪れた忠義者の牧野は、閾を跨ぐなり奥の方を眺めて唯だならぬ様子を知つた。取次に出た近所の女房達は、怪訝の顔をして三人の面を熟視したが、まだ此の外に二三人の婦人や娘子供が初江夫人の仰臥して居る布團を取巻いて居るのを眺め。

『僕は奥さんに逢ひ度くて來たのですがどうかなさいましたか』

何氣無く訊すとその女房は迂散臭い眼を三人に浴びせ。

『お前さん達は早稲田から來た音薬使ひは粗んじやねねかね』

野であるが、その様子は至つて殊勝らしかつた。

『さうではありません、僕は牧野と云ふ者です。が奥さんに逢はして下さい、』と、牧野が申し上げると其の女房は『牧野さんと云ふのはお前さんかね……』

女房は漸と安心したやうであつたが、心配さうに眼を移して聲を潜め。

『誠にお氣の毒だが今朝方から變な御病氣なんです』

『變な病氣ですつて？』

牧野は俊と顔を見て二婦人の顔色を窺つた。

『まァ……』

花香は奥へ眼をやつて早く初江夫人に逢ひ度いやうな風情を示した。

『鬼に角我れ／＼は決して怪しい者ではありませんから奥様に逢はして下さい』

初江夫人の枕許をして居らしい夫人は大きく肯き。

『どうぞおあがりなさいまし』と、云つて一行を迎へたが、何か初江夫人の病症を語らうとはしなかつた。

『どうなさつたのです』

牧野が何心無く時計に眼を落すと、其處に先刻の自分の娘と供に針仕事を教へて貰つて居る近所の女房達が、ヌヤ／＼と眠つて居る初江の面を見つめて涙を浮べて居る。

夫ばかりでは無い、天井から吊した廊縁には、大きな氷嚢が括られて初江の頭部を冷して居るのだ。

『どうしたのです皆さん』

牧野が小さな聲で訊すと、夫と氣の付いた一同は、些か席を譲つて頭を下げた、熟睡して居る初江夫人に同情の眼を寄せながらお伊代の一行三人に默つて頭を下た。

『どうなさつたのでせう』

花香のお花は、久し振りに舊主に逢ひ、其の憔悴した面を一目眺めるなり長襦袢の袖で眼の

『實は一昨日も餘所ながらお老人の方が入らつしやつて、奥さんのことを頼んでお歸りになりましたが、俄に氣が可笑しくなつたの、困つて居るのです』

お種の面には當惑の色があり／＼と浮かんだ、其の時不意に頭を上げた初江夫人は山眼を据ゑて花香を熟視して居たが。

『おう操子ッ』と、絶叫して花香に縋り付いた。

『お……奥様ッ』

餘りのことに氣も顚倒して花香は無我夢中で舊主人初江に抱き付いた。

『まァ……』と、花香は早く初縁を拭ふのであつた。

『お種さん、まに來ますわ』

三人の來客が訪れた爲め、初江夫人の枕頭で看護をして居た二三の人達は、お種と呼んだ隣家の女房に挨拶をしてコソ／＼歸つてしまつた。

『貴女、奥様はどうなさつたのですね』

牧野が再び訊すと、お種と稱する女房は。

『奥さんは、どうやら氣が變なやうなんです』

『ゑッ……』

ハツと思つた一同は互に顔を見合して涙を呑んだ。

『まアどうしたら宜いでせう』と、花香はシク／＼泣出した。涙脆いは婦人の常である。

鳥類の羽毛を利用せよ（十二）

黄海道 畜産技手　吉田雄次郎

朝鮮では鳥の羽毛で數多くの裝飾品や其他實用向の羽帚などを製作してあるのは京城の高等普通學校であらう、同校の教諭鳥類研究者として中々熱心な人で同校の御大典記念室には既に二千餘點の鳥類剥製が陳列されてあるのみならず採集して剥製標本に出來ない樣な鳥から羽毛を利用して種々様々な羽毛細工を案出して羽毛の利用法をも同時に實物で教示してあるが中々美麗によく出來て居つた婦人の帽子飾りには丹頂の風切羽に純白の大雨覆、羽を配したもの雁の尾羽で作つたもの鶴羽、朱鷺、風切羽、野雁の尾羽及び風切羽、鷲の尾羽及び風切羽等で作り其の元の方を孔雀の羽毛で配したものなどは實用向きより

床飾りに

適當である、支那には鷲の尾羽で作つた羽扇が流行し夫が爲め毎年蒙古の方へ鷲狩に行く事が流行するさうである、鶴、丹頂、主に嘆の純白の羽毛に鍍鍍をあて、羽毛を曲げ夫を組合せ中に造花の蕊を入れて花を作り葉も夫等の鳥の羽で作り線に染て花籠に作つたのは實は美麗で光澤のつて造花で作つたものゝ比でない、此の羽毛を染る方法を研究して花の種類によつて

種々の色

に染る事が出來得れば實に申分がない譯である、其他リボンに鶴、鵜等の羽は配して少女の頭飾用とし、鶴の綿羽を以て白粉刷毛を作り、其他實用向きとして羽帚、茶帚を作り煎茶等に用ふ、上等のものは純白なる鶴の風切羽を用ふ、普通は鷺、鷹其他の尾若くは風切羽が用ゐられる、鷲鷹類立相に使ふ羽帚は

普通雁鴨

の類の尾羽が用ゐられて居る、小羽は鷲鷹の尾羽で作つたものが珍重せられ殊に十四枚もの、テウセンオホワシの尾羽で作つたものが最上等で次に尾羽十二枚もの、チジロワシ、イヌワシと順次に悪くなるのである、然し朝鮮では雉、鷄の羽毛では普通矢羽を作つたものである、然し朝鮮では雉の羽毛で矢羽を作つたものである、鷄の羽毛では普通塵拂ひ突羽根若しくは軍隊禮裝用の帽子飾りにする、尚羽毛は近頃雜紗の中にも隨分織り込まれ、鷺鵜等の羽軸で敘臺の吸口を作り、尚外國では

高麗雞の

羽毛で肩掛なる物である好事家の間には朱鷺、小翠羽の金景の砂をいぢる珍重がられてゐる、又耳掃除には鷺の綿羽を用ゐ、玩具用にも羽毛が利用せられて隨分巧妙なものが出來てゐる、鳥の長骨は多くは中空であるから夫でパイプを作り箸を作り簪の細工をなし又長骨を割つて磨いて金蒔繪などを施して綺麗にしたのもある尚雞などの羽軸は太き

京呉服　京都たまや出張店　明治町二丁目　電話二九六

人蔘キャラメルはミルクチョコレート　に　な全優良菓子商店に有り

京城本町三丁目　野田時計舗　（電話八七四番）

ものは先端を削りて楊子を作れば上等のものが出來る

金屬製や

角製の如く硬くて歯を痛めず折れる

新刊紹介

△雄辯（八月號）生産者議會の要求（賀川豐彦）安定と進歩（杉森孝次郎）政界の消長と黨人の盛衰（今田猛象）斗飾物語（正親町男）怪傑と美少年（澤田撫松）煤びた提灯（神野君三郎）牟和祭（中村星湖）三年間（石丸梧平）鳩（上司小劍）等（五十錢、東京市本郷區駒込阪下町四八大日本雄辯會）

△國柱新聞（二五一二）日蓮主義の宣傳を活氣あり趣味ある筆にて記述したる所謂る妙法運　經宗の福音にて御非常なり（十錢、東京下谷櫻木町一師子王文庫）

▼幼女界（八月號）前者の姉妹雜誌、主として幼女の爲めにと編輯されたもの（十五錢東京市京橋區本八丁堀二の一正光社）

○便利な速冷器　今回專賣特許を得製造發賣せる京都明立社製冷速器は百匁の氷にて實に一分間でビール其他各飲料水何でも氷の様に冷へる重寶な物で今や三都を始め各都市に於て非常なる好評で賣行きつゝあり目下の炎帝の猛威を挫く好々武器である各家庭を始め料理店旅館等には是非客の極過上御備置きの必要があると思ふ尤も賃輸製にてスヽ引なきを以て體裁の優美高尚なるは勿論衛生上無害の逸品である因に明立社は京都黒門中立賣下る處に本店を有す

『ゴビの』砂漠で骨を曝すがよい（ニ…）

△徒に湍徒[illegible]を衒ふ勿れ尚も大陸に一指を染めんと欲する野心家が依然たる島國根性で蝸牛角頭上の闘争を事として社宅の一隙で眼を吹きたりとて少しも國益とはならぬ大正の世界的文明時代に殊備習識すらなき赤手空拳者が束になつて出掛けたとて利權の爭取で嚙み合ふ許り對岸の青眼玉や赤眼玉から好餌視された國辱を增すこんな半破落戶は國民の『ニツクチーム』を頂戴するが『すりの法師』△簡易な治療法などが本欄によく出る樣ですが煙草の喫食を止める良法はありませんか（煙癖生）へ、醫師薬屋の娘東小門内白丁某の許に嫁せしに結婚后に紛糾を生じ入籍困難の由にて本人共大に困り居り現行朝鮮民事令に依れば内地人の鮮人方へ入與するは法律上認められざるものにや御存じの方は御教示を乞ふ（徐旭出）△私一ヶ月前より頭内に鈴虫の鳴く如き雑聲し（ゴーンと云ふ）尚或は腹痛して誠に困り致し居る者であります皆様右に良き治療法又は良藥を御教示願ひ申し上げます（困難青年生）△好球家に告ぐ某大會社事務員に欠員あり中學卒業程度位にて在學中野球の選手たりし者入社後斯道に益々精進する者周旋致し度し但し年齢廿二三歳を望む（南山町一丁目拾六番地西島方ＳＪ生）△某〇〇部では昨年中仕拂つた下駄代酒代餅代など此頃二重取りにお出なさる　私宅では請取書は十年以上も順序能く保存してあら故誠にお氣の毒であつたが他には此手で段々被害者がある案外して居ぬか監査役の嚴重なる臨時檢査を望む（奥い蔵）△貴紙避暑地投票中水安堡と云ふ間しく事もなき處がありますが同所には車馬の便がありまして避暑地として準備がありますか家族的に避暑の出來る處でせうか一ヶ月も二ヶ月も滯在が出來る處でせうか避暑地と探勝地とは違いますが同地は健康上にも好いのでせうか右伺ひ申します（避暑狂生）

貧澤で經濟で、而して最も優良な

○三百番香水

各種均一　中壜入五拾錢　大壜入壹圓五拾錢　内地以外は關税を加ふ

ヴァイオレット（すみれ）　ローズ（ばら）　リリー（ゆり）　ムゲ（花の名）　ミモザ（花の名）　ブーケ（花ばたけ）

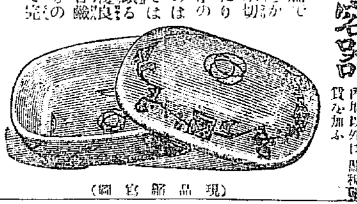
三百番香水は優雅な香長い時間香を保つもので香は人によつて、嗜好を異にして居るから、六種の香を異にするものを選定して、更に追々種類を殖やさうと云ふ計畫である。香水は折角高價を拂つて求めても、其香が嗜好に合はない場合が多い。三百番は一圓が、一圓五十錢の見本を添へてあるので、お嗜好に合ふものを選べる便利がある。一體普通香水は容器に高價なものになる弊があるが、三百番香水は正味のみを目的として居るので、自然價格も無類の低廉なものになつてゐる。

體裁優美高尚にして理想的の

ミツワ石鹼容器（みつわ・しゃぼんいれ）

定價　金貳拾五錢　内地以外は關税を加ふ

從來の石鹼容器は、大抵金屬か陶器ですが、價格が高かつたり、構造が悪かつたりして、或は銹を生じ、或は水切がよくない爲に、石鹼が溶け崩れたりする缺點が多いのであります。此等の缺點を考へて完全に製造されたものはミツワ石鹼容器であります。陶器ではあるが、品質は極めて堅牢體裁は頗る優美、以上の缺點は毫末も無く、優良無比の品質を具備してゐるミツワ石鹼の容器として、最も理想的適當なもので、家庭用、浴室用として、極めて完全優秀なものであります



（現品縮寫圖）

新案特許―純護謨製　東京　丸見屋商店謹製

ミツワ水枕（みつわ・みづまくら）

定價　大形　金壹圓貳拾五錢　中形　金壹圓　小形　金八拾五錢　内地以外は關税を加ふ

〜凡ての家庭には必ず一個の水枕を備へざる可らず〜

子供に熱の出た時などには水枕が最も必要缺くべからざるものです―學生が勉強して疲れた時など水枕をすれば忽ち元氣回復します―其水枕の中でも特に完全な水枕はミツワ水枕であります。

◎ミツワ水枕は枕の内に側壁を設け中へ氷水を入れると自然に凹形になるやうに製してあります。故に兩端が高く中央が凹んで居ますから頭を冷す力が最も完全で、締金も又多年苦心の結果漸く案出したもので、素人にも御婦人にも容易く使用する事の出來る誠に理想的のものであります

（大形縮寫圖）（中形縮寫圖）

夏の健康を十二分に保つ!!

七博士の賞讃ある　美味と滋養の葡萄酒

赤玉ポートワイン

飲めば飲む程丈夫になる!!

朝夕の一杯は百薬に優る

七博士の賞讃ある赤玉ポートワインは夏の健康を保つに欠くべからざる美味滋養の葡萄酒で家庭には是非御備へ置きを願ます、朝夕御家中が揃つて召上れば夏でも病氣にかゝる御心配がございません!!

特に氷に一滴、サイダーに一滴混ぜて召上れば美味此上なし

回夏瘦する人　回不眠症の人
回夏まけする人　回病後の人
回虚弱の人　回食欲不進の人

が飲んでキツト利目がある